



10th



20th



30th



40th



50th



60th

おかげさまで創立70周年。これからも皆さまとともに。

ディスクロージャー誌 | **2013**
平成25年3月期 営業のご報告



(平成25年3月31日現在)

設立	昭和18年3月
拠点	<p>175店舗 (本支店156、特別出張所5、出張所12、仮想店舗2)</p> <p>店舗外現金自動設備 39,143か所 (うちコンビニATM [E-net] 12,640か所、セブン銀行との提携による共同ATM 16,531か所、ローソンとの提携によるATM 9,712か所)</p> <p>両替出張所 3か所</p>
	<p>国内</p> <p>海外 3店舗(ニューヨーク、香港、ロンドン) 2駐在員事務所(上海、シンガポール)</p>
従業員数	4,282人
総資産	11兆3,123億円
預金	9兆6,368億円
貸出金	7兆9,121億円
資本金	1,450億円
発行済株式数	875,521千株
総自己資本比率	連結14.05% 単体13.21%

当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関
一般社団法人全国銀行協会

連絡先 全国銀行協会相談室 電話番号 0570-017109 または 03-5252-3772

本誌は、銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料(業務及び財産の状況に関する説明書類)です。このうち、財務データと自己資本の充実の状況等に係る事項(パーゼルⅢ 第3の柱)については、別冊に記載しています。
諸計数は原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。

CONTENTS

■ 創立70周年を迎えて	2
■ 頭取インタビュー	
「お客さま第一主義」で、力強い成長を	3
第11次中期経営計画「フロンティア70」	6
■ 70周年記念事業	7
■ 業績の概況	
平成25年3月期 業績のご報告	9
資産健全化への対応と再生支援	11
財務諸表要約版(連結)	13
財務諸表要約版(単体)	14
■ トピックス	15
■ ちばぎんグループのCSR	
ちばぎんグループのCSRコンセプト	16
地域密着型金融の推進への	
取組みについて	17
法人・個人事業主のお客さまへ	21
個人のお客さまへ	23
社会貢献活動	25
お客さま満足度向上に向けた取組み	27
人材育成の強化	28
コンプライアンス体制	29
■ コーポレート・ガバナンス	31
■ リスク管理体制	33
■ 主要な業務内容	39
■ ちばぎんグループのご案内	40
■ ネットワーク等のご案内	
店舗・キャッシュコーナー一覧	41
主な手数料一覧	49
■ 役員及び組織	51
■ 索引	52



創立70周年を迎えて

千葉銀行は、昭和18年3月31日に千葉合同銀行、小見川農商銀行、第九十八銀行の3行が合併して誕生し、本年3月に創立70周年を迎えました。

これもひとえに、お客さまや地域の皆さま方からの温かいご支援、永年に亘るご愛顧の賜物と、深く感謝申し上げます。

今後も、お客さま第一主義のもと、地域のお客さま、地域社会など全ての方々のご期待にお応えできるよう、役職員一丸となり、これまで以上に努力してまいります。

70年の歩み

昭和18年 3月	千葉合同銀行、小見川農商銀行、第九十八銀行の3行が合併し、千葉銀行創立
昭和39年 2月	「ひまわり」をバンクフラワーに制定
昭和45年 10月	東京証券取引所市場第二部に株式上場 (昭和46年8月市場第一部に指定)
昭和48年 3月	本店を現所在地へ新築・移転
昭和61年 10月	邦銀初の女性支店長誕生
昭和62年 4月	ニューヨーク支店を開設
平成 元年 4月	香港支店を開設
平成 3年 2月	ロンドン支店を開設
平成 7年 11月	上海駐在員事務所を開設
平成10年 3月	中央証券(株)(現ちばぎん証券(株))を 子会社化
平成16年 10月	個人向け多機能相談型店舗「ちばぎん コンサルティングプラザ千葉」開設
平成18年 12月	障がい者雇用特例子会社 「ちばぎんハートフル(株)」設立
平成23年 3月	シンガポール駐在員事務所を開設
平成25年 3月	創立70周年を迎える



「お客さま第一主義」で、力強い成長を

創立70周年を迎えて

谷岡: 千葉銀行は今年、創立70周年を迎えたそうですね。

頭取: 当行は、今から70年前の昭和18年(1943年)3月31日に、千葉合同銀行、小見川農商銀行、第九十八銀行の3行が合併して設立されました。これらの前身銀行のうち最も古い銀行は明治11年(1878年)に設立されており、これを含めると135年になります。

谷岡: とても長い歴史があるんですね。

頭取: そうですね。これもひとえにお客さま、株主の皆さま、地域社会の皆さまの長きにわたるご支援とご愛顧の賜物であり、役職員一同、心より感謝申し上げます。

谷岡: さまざまな記念事業を実施しているそうですね。

頭取: 皆さまに対する70年間の感謝の気持ちをお伝えするための取組みとして、記念事業を実施しています。そのひとつとして、この4月に「ちばぎん金融資料室」を開設しました。これは、当行の歴史だけでなく、千葉県の金融史や、お金に関する知識を楽しく学ぶことができる展示施設となっています。

谷岡: 面白そうですね。

頭取: 是非おこしく下さい。小学生などにも楽しんでもらえるよう、展示方法を工夫していますので、金融教育の場としても活用していただければと思っています。

そのほかにも山武市蓮沼での「森林整備活動」や「移動採血車」の寄贈、「ちばぎんひまわりコンサート」の開催など、地域社会への貢献を中心とした事業を実施しています。

谷岡: 素晴らしい取組みですね。

頭取: ありがとうございます。また、平成25年3月期は、記念配当として期末配当金を一株当たり1円増



谷岡恵里子さん(インタビュアー)

東京都出身。昭和女子大学卒業。平成21年に千葉テレビ放送入社。アナウンサーとして報道・情報系番組をはじめ、幅広い番組を担当。現在はフリーアナウンサーとして活躍中。

配して6円50銭とし、年間では12円とさせていただきます。

最近の経済環境について

谷岡: 最近の経済動向について教えてください。

頭取: 我が国の経済は、一部に弱さが残るものの、政



取締役頭取 佐久間 英利

昭和51年当行入行。市場営業部長、経営企画部長を歴任し、平成15年6月取締役就任。取締役経営企画部長、取締役常務執行役員本店営業部長、取締役常務執行役員を経て平成21年3月取締役頭取に就任。

権交代後の政府・日銀の金融・財政政策への期待感から消費者マインドが改善していることもあり、持ち直しに向けた動きが出てきたのではないのでしょうか。

谷岡：千葉県についてはいかがでしょうか。

頭取：千葉県では、引き続き数多くの開発プロジェクトが進んでいます。今年4月には圏央道の木更津東―東金間が開通し、内房と外房が高速道路でつながり

ました。また、昨年オープンした木更津のアウトレットモールは東京や神奈川からも多数の来場者を集め順調な滑り出しを見せています。

谷岡：多くの来場者を集める魅力的な施設ができることで、千葉県もますます賑わいますね。

頭取：そうですね。今年も酒々井でアウトレットモールがオープンしたほか、幕張新都心地区などでも、大型商業施設の開業が予定されています。是非、多くの方々に千葉県を訪れていただき、千葉県の良さを知ってもらいたいですね。

その他にも、千葉県では各地で大規模な住宅開発や、大型の物流施設の建設などが着々と進んでおり、地域の持つポテンシャルは極めて高いと思います。

平成25年3月期決算について

谷岡：平成25年3月期の決算については、いかがでしたでしょうか。

頭取：まず、貸出金・預金の状況についてですが、千葉県を中心とする当行の主要マーケットは順調に拡大しており、国内貸出金は前期末比3,062億円増加し7兆8,113億円、国内預金は前期末比2,617億円増加し9兆5,372億円と、いずれも順調に増加しました。

谷岡：利益水準については、いかがでしょうか。

頭取：当行単体の経常利益は前期比46億円増加の664億円、当期純利益は、前期比52億円増加の412億円となりました。また、連結経常利益は前期比58億円増加の727億円、連結当期純利益は前期比33億円増加の441億円となりました。

谷岡：金融機関としては、お客さまが安心してお取引いただけるよう、経営の健全性も大事だと思いますが、いかがでしょうか。

頭取：金融機関の健全性を示す総自己資本比率は、今期より実施されたバーゼルⅢ基準においても、連結



14.05%、単体13.21%と、引き続き高い水準を維持しています。また、不良債権比率は2.28%となっています。

谷岡：健全な財務内容となっているのですね。

地域とともに成長を続ける千葉銀行に

谷岡：千葉銀行の経営方針について教えてください。

頭取：当行では、地域経済の復興・発展に積極的に貢献するとともに、将来の環境変化に耐えうる磐石な営業基盤や経営基盤、収益力を構築していくことを目指し、平成23年4月から平成26年3月までを実施期間として、第11次中期経営計画「フロンティア70」に取り組んでいます。

谷岡：具体的な取組みについて教えてください。

頭取：法人のお客さまに対しては、引き続き円滑な資金供給に注力していくとともに、法人営業部に設置した「成長ビジネスサポート室」が中心となり、医療・介護、農業、環境といった成長分野への進出を支援する取組みを強化しています。

また、法人オーナーや富裕層のお客さまに対しては、法人営業部に「ウエルスマネジメントグループ」を新設し、資産運用や事業承継、相続対策に関する

提案力を一層強化しました。

谷岡：中小企業のあらゆるニーズに、きめ細やかに対応していらっしゃるのですね。

頭取：個人のお客さまに対しては、幅広い資産運用ニーズにお応えするため、引き続き商品ラインアップの充実に努めたほか、証券子会社「ちばぎん証券」との連携を強化し、証券の持つ豊富な商品力やノウハウの活用を進めました。

また、教育ローンやマイカーローン、カードローンなどの無担保ローンについても、昨年、お電話でお気軽にご相談いただける土日営業のコールセンター「ちばぎんローンダイレクト」を設置するなど、態勢を強化しています。

谷岡：なるほど、幅広く取組んでいらっしゃるのですね。地方銀行というと、近くにある便利な銀行というイメージがありますが、店舗戦略について教えてくださいいただけますか。

頭取：当行では、お客さまにより便利にご利用いただけるよう、店舗ネットワークの拡充にも積極的に取り組んでいます。平成24年度は「つくば支店」を守谷支店内にオープンし、開店に向けた準備作業に着手したほか、築年数が経過した「大阪支店」「東金支店」「鴨川支店」を移転・建替えしました。



「お客さま第一主義」で、力強い成長を

谷岡：「お客さま第一主義」を大切にされているそうですね。

頭取：当行が70周年を迎えることができたのも、お客さまが支えてくださったからこそです。「お客さま第一主義」は、当行の経営の基本であり、常にお客さまの求める価値を追い求め、あるべき姿を目指して変化し続ける銀行でありたいと思っています。



第11次中期経営計画

「フロンティア70」

(計画期間：2011年4月1日～2014年3月31日)

お客さま第一主義の下、地域のお客さまのご期待に応えうる創造性に溢れた「リテールトップバンク」を目指します。

営業態勢の強化

課題
I

地域における当行の存在感を圧倒的なものとするため、営業担当者の役割の明確化や提案力の強化、積極的な営業展開により、シェアの向上を図ります。

地域経済への積極的な貢献

課題
II

金融円滑化への取組みに加え、地域情報の発信機能の向上や産官学連携に向けた主体的な取組みをつうじ、地域経済の復興・発展に向けた貢献を積極的に行います。

経営管理態勢の高度化

課題
III

コンプライアンスの徹底やリスク管理態勢の高度化により、強固な経営基盤を構築します。さらに生産性向上や大胆なコスト削減を進め、当期純利益の引上げを図ります。

人材育成の充実

課題
IV

研修に加え効果的なOJTを実施するなど、人材育成の手法を改善・充実させます。さらに、職員のスキル・適性に応じた配置や女性職員の登用を積極的に行い、組織力を高めます。

当行は、平成25年3月31日に創立70周年を迎えました。日頃の皆さまのご支援・ご愛顧にお応えするため、地域社会への貢献を中心とした様々な記念事業を実施しています。



■ちばぎん金融資料室の開設

平成25年4月

千葉駅前に「ちばぎん金融資料室」を開設しました。当行と前身銀行を中心とした金融史や、発展を遂げてきた千葉県の姿を展示・紹介するとともに、お金について楽しく学べるコーナーを用意するなど、お子さま連れでも楽しんでいただける展示内容となっています。



オープン時間：10時～17時(最終入室時間16時30分)

休業日：月曜日(祝日の場合は翌火曜日) 年末年始(12/31～1/3)
その他、臨時休業あり(詳しくはホームページをご覧ください)

入場料：無料

予約等：不要(10名以上でお越しの場合、事前にご連絡をお願いします)

所在地：千葉市中央区富士見2-3-1(塚本大千葉ビル2F)

お問い合わせ先：ちばぎんみらい財団※ TEL：043-216-5204

※公益財団法人 ちばぎんみらい財団

創立10周年を記念して設立した「財団法人 千葉県福祉財団」を創立70周年を契機に改組。地域の発展に一層貢献することを目的として設立。

ちばぎん金融資料室の運営・管理事業のほか、中小企業等従業員の海外視察派遣事業や県内幼稚園でのオーケストラ公演などの事業を実施予定。

■ちばぎんひまわりコンサートの開催

地域のお客さまと音楽をつうじてふれあうことを目的に、平成元年より「ちばぎんひまわりコンサート」を開催してまいりました。

昨年11月及び本年4月には、これまでの皆さまの温かいご支援・ご愛顧への感謝を込め、70周年記念コンサートを開催しました。ホール内は美しい音色で包まれ、ご来場の皆さまに魅力あふれるステージをお楽しみいただきました。

平成24年11月
平成25年4月



開催日：平成25年4月13日
ゲスト：東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)
(フルオーケストラ・クラシック・コンサート)



開催日：平成24年11月17日
ゲスト：小松亮太さん
(バンドネオン奏者)



■「ちばぎんの森(第4)」森林整備活動の開始

平成25年2月

山武市蓮沼にて、松くい虫や津波の被害により失われつつある海岸保安林の再生を目的に「ちばぎんの森(第4)」森林整備活動を開始しました。当日は、役職員・OBのほか山武市の皆さまにもご協力いただき、総勢約600名でクロマツやオオシマザクラ等の苗木5,000本を植樹しました。



■移動採血車の寄贈 平成25年3月

日本赤十字社千葉県支部が千葉県赤十字血液センターとともに行う「千葉県内での献血受入基盤強化に向けた取組み」に賛同し、移動採血車「ひまわり号」を寄贈しました。「ひまわり号」初めてとなる採血は、寄贈日当日に当行本店にて行われ、多くの職員が参加しました。



■ちばぎんひまわり寄席の開催 平成25年3月

地域のお客さまに「笑い」をお届けする取組みとして、「ちばぎんひまわり寄席」を新たに開催しました。今回は、落語界で圧倒的な人気を誇る「柳家喬太郎師匠」と「古今亭菊之丞師匠」をお招きし、江戸時代から続く、日本の良き伝統芸能をお楽しみいただきました。真打2人の高座に会場内は笑いで包まれ、ご来場の皆さまからは、「初めて落語を聴いたが、とても楽しかった」「落語がますます好きになった」といった感想をいただきました。



古今亭菊之丞師匠



柳家喬太郎師匠

■通帳・ICキャッシュカードのリニューアル 平成25年4月



スーパー総合口座通帳(汎用)

通帳・ICキャッシュカードのデザインを全面的にリニューアルしました。また、スーパー総合口座通帳の中面には、視認性の高いカラーユニバーサルデザイン※を採用して見やすさを向上するとともに、各通帳とも環境に配慮したベジタブルインキを使用し、人と環境にやさしい通帳になりました。



ICキャッシュカード(汎用)

※カラーユニバーサルデザイン：色覚の個人差を問わず、多くの方に見やすいよう配慮されたデザイン。

その他の70周年記念事業

■中小企業向け助成制度の創設 平成24年10月

千葉県産業の発展・活性化に向け、千葉大学または千葉工業大学と共同で研究開発を行う中小企業を対象に、研究開発費の一部を助成する「ちばぎん・研究開発助成制度」を創設しました。

■「ちばぎんひまわり憩いの広場」の新設 平成25年2月

JR木更津駅東口に移転した木更津支店の敷地を活用した地域貢献事業として、店舗外ATMや駐車場に加え、地域イベントの開催場所として活用できる多目的広場を整備しました。

■学生版ビジネスアイデアコンテストの実施 平成25年3月

千葉県在住・在学または、将来県内にて起業を希望している学生を対象に、地域活性化に繋がるビジネスアイデアを募集し、44組の応募の中から、優秀賞1プラン、奨励賞2プランを選定し表彰しました。



平成25年3月期 業績のご報告

損益の状況

役務取引等利益などが増加した一方、運用利回りの低下による資金利益が減少したことなどから、債券関係損益を除いたコア業務純益は前期比43億円減少し667億円となりました。また、有価証券関係損益の改善などにより、経常利益は前期比46億円増加し664億円となり、当期純利益は前期比52億円増加し412億円となりました。なお、連結経常利益は727億円、連結当期純利益は441億円となりました。

用語解説

コア業務純益

「コア業務純益」とは、貸出業務や預金業務といった銀行の本来的な業務から生じた利益を示す「業務純益」から、一時的な変動要因である「国債等債券関係損益」や「一般貸倒引当金純繰入額」を除いた指標です。

貸出金等の状況

貸出金の状況

地域のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えしました結果、中小企業向け貸出金や住宅ローンが堅調に推移し、国内貸出金残高は前期末比3,062億円増加し7兆8,113億円となり、県内向け貸出金残高は前期末比1,335億円増加し5兆8,065億円となりました。

中小企業向け貸出金・消費者ローンの状況

金融円滑化に向けた取組みに加え、中小企業のお客さまへのコンサルティング機能の強化に努めました結果、中小企業向け貸出金残高は前期末比632億円増加し3兆2,899億円となりました。

また、新規出店による営業地域の拡大効果や、お客さまの住宅資金ニーズに積極的にお応えしました結果、住宅ローン残高は前期末比1,236億円増加し2兆7,822億円となりました。

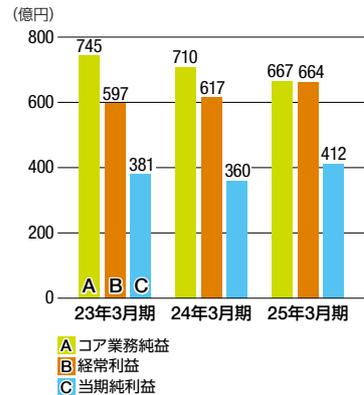
※中小企業には個人事業主も含まれております。

預金等の状況

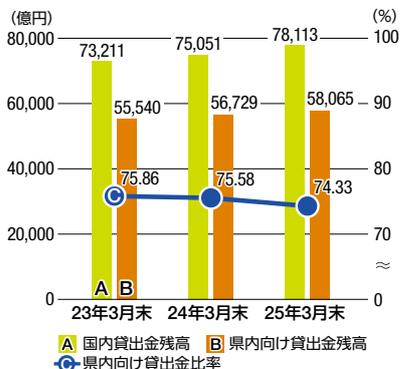
預金の状況

預金につきましては、給与振込口座や年金受取口座など「家計のメインバンク」としてご利用いただくことを目指して活動しました結果、個人預金残高は前期末比2,190億円増加し、7兆4,019億円となりました。

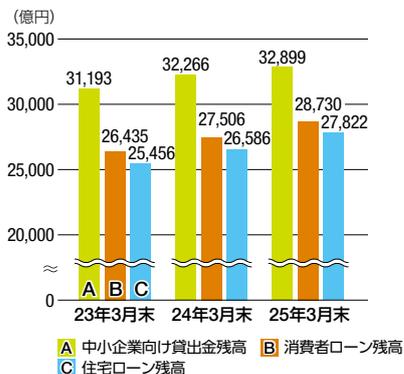
損益の状況



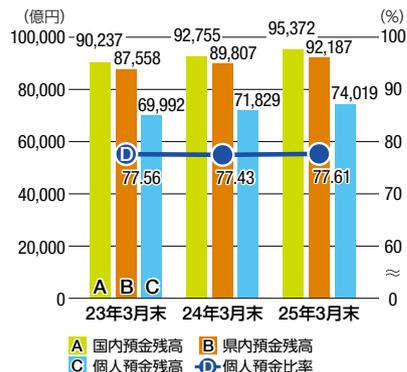
貸出金の状況



中小企業向け貸出金・消費者ローンの状況



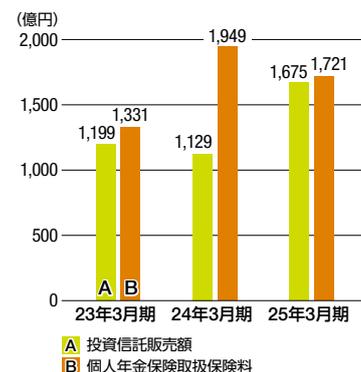
預金の状況



投資型金融商品の状況

お客さまのご要望に応じた商品提案を行いました結果、投資信託の販売額は、前期比545億円増加し1,675億円となりました。また、個人年金保険の取扱保険料は、前期比228億円減少し1,721億円となりました。

投資型金融商品の状況



自己資本比率の状況

金融機関の健全性を示す総自己資本比率は連結で14.05%、単体で13.21%となりました。これは、平成25年3月末に導入されたバーゼルⅢ基準の自己資本比率規制において、海外に営業拠点を持つ銀行に求められる最低水準である8%に加えて、平成31年3月末までに満たすこととされている最低水準10.5%を上回っています。また、普通株式等Tier1比率についても、連結で12.90%、単体で12.24%と、バーゼルⅢの最低水準3.5%を上回っています。

自己資本比率の状況

(平成25年3月末)

	連結	単体
総自己資本比率	14.05%	13.21%
Tier1比率	12.90%	12.24%
普通株式等Tier1比率	12.90%	12.24%

用語解説

バーゼルⅢ

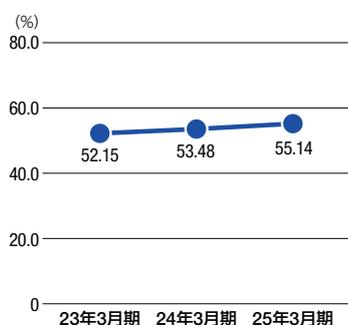
リーマンショック時に発生した世界的な金融危機を教訓に、金融機関の損失吸収力の強化や過度なリスクテイクの抑制を図り、金融機関の健全性を維持するために導入された新たな規制の枠組みです。金融機関に対し、投資や融資などの損失を被る恐れのある「リスク資産」に対して、自己資本を一定割合(最低水準)以上持つように義務づけています。

普通株式等Tier1比率

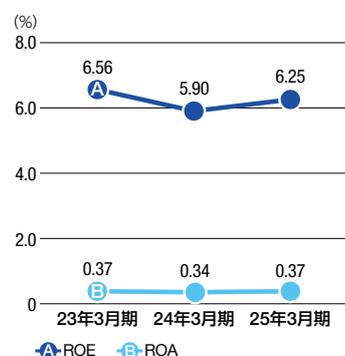
中核的自己資本(Tier1資本)のうち、より資本としての質が高く、損失吸収力が高いとされる普通株式や内部留保などによって構成される部分を普通株式等Tier1資本といい、バーゼルⅢでは、総自己資本比率やTier1比率だけでなく、普通株式等Tier1比率についても最低水準が定められました。

経営指標

OHR



ROE、ROA



用語解説

OHR(オーバー・ヘッド・レシオ)

「経費」を「業務粗利益(一般事業会社では売上高総利益に相当)」で除したもので、数値が低いほど高い効率性・生産性を有することを示しています。

ROA、ROE

ROAとは「当期純利益」を「総資産の平均残高」で除したもので、資産の運用効率を示すものです。また、ROEとは「当期純利益」を「期首純資産の部と期末純資産の部合計÷2」で除したもので、資本の効率性を示すものです。

銀行経営の効率性を示すOHRは55.14%、資産の運用効率を示すROAは0.37%、資本の効率性を示すROEは6.25%となっています。

資産健全化への対応と再生支援

資産健全化への対応

当行では、不良債権の適切な処理、不良債権の新規発生防止、取引先の財務改善支援等により、常に資産の健全性の維持・向上に努めています。

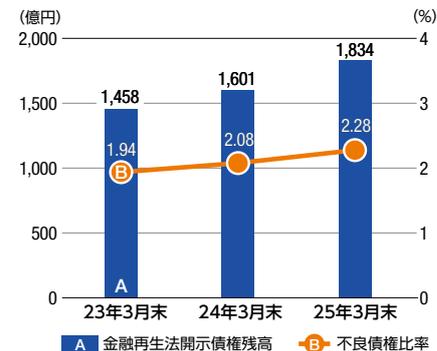
不良債権とは、金融機関が有している貸出などの債権のうち、企業倒産や業績不振などのため、元本や利息の回収に懸念のある債権を指しています。

貸出金等からの利息収入は、銀行の収益の根幹であります。しかし、貸出金の回収が困難になると、銀行の財務内容に大きな影響を及ぼすことになりかねません。そのため審査体制や信用リスク管理体制の整備・充実を進めています。

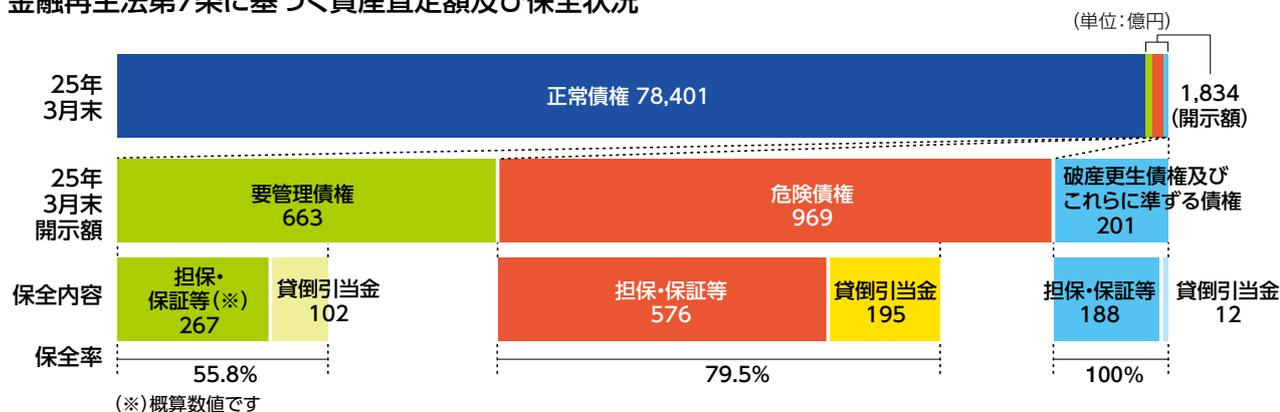
平成25年3月末時点の金融再生法開示債権残高は1,834億円となり、不良債権比率は2.28%となっています。

引き続き営業店と本部、さらに中小企業再生支援協議会等の外部機関とも連携しながら、お客さまの経営改善に向けた取組みの支援を進めてまいります。

不良債権の推移



金融再生法第7条に基づく資産査定額及び保全状況



自己査定と債務者区分

資産の自己査定とは、金融機関が自らの資産について個々に検討・分析し、資産価値の毀損や回収の危険性の程度に従って分類・区分することです。貸出金をはじめとする資産を、その信用力に応じて、「正常先」「要注意先」「破綻懸念先」「実質破綻先」「破綻先」の5つに区分しています。なお、「要注意先」の中で、貸出条件を緩和している先などを「要管理先」として区分しています。

債務者区分

正常先	業況良好かつ財務内容にも特段の問題がないと認められる債務者
要注意先	赤字決算など、業況が低調・不安定になるなど今後の管理に注意を要する債務者
破綻懸念先	現状経営破綻の状態にはないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者
実質破綻先	法的、形式的な経営破綻の事実は発生していないものの、実質的に経営破綻の状況に陥っている債務者
破綻先	破産、清算、会社整理、会社更生、民事再生などの事由により経営破綻の状態に陥っている債務者

不良債権の処理

当行はこれまで、厳格な自己査定結果に基づき、各決算期毎に償却・引当等、適切な不良債権処理を行ってきました。なお、要管理先及び破綻懸念先債権のうち大口先に対しては、DCF法^{*}による貸倒引当金の算定を行っています。

また、貸倒引当金については、「破綻先債権」「実質破綻先債権」は担保等で保全されていない債権額の全額、「破綻懸念先債権」は原則として過去の貸倒実績率に基づき算定した予想損失額を計上しています。担保・保証に引当金を加えたもので算定した保全率は、金融再生法開示債権ベースで73.2%と高い水準を確保しており、今後の損失発生懸念は限定的なものとなっています。

※DCF法：債権の元本の回収及び利息の受取に係るキャッシュ・フローを合理的に見積ることができる債権について、当該キャッシュ・フローを当初の約定利率で割り引いた金額と債権の帳簿価額との差額を貸倒引当金とする方法です。

不良債権の開示

不良債権の開示には、「銀行法に基づくリスク管理債権(以下、リスク管理債権)」と、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律(金融再生法)に基づく資産査定による開示債権(以下、金融再生法開示債権)」とがあります。

なお、リスク管理債権は貸出金のみを開示対象としているのに対し、金融再生法開示債権は、要管理債権を除き、貸出金以外の支払承諾見返、未収利息、外国為替などを含んでいます。

リスク管理債権

リスク管理債権は、自己査定破綻先を「破綻先債権」、実質破綻先と破綻懸念先を「延滞債権」、要管理先のうち3か月以上延滞しているものについて「3か月以上延滞債権」、貸出条件を緩和しているものについて「貸出条件緩和債権」として計上する方法をとっています。

リスク管理債権(単体)

(単位：億円)

	平成24年3月末	平成25年3月末
破綻先債権額	44	29
延滞債権額	972	1,138
3か月以上延滞債権額	36	22
貸出条件緩和債権額	545	640
合計	1,599	1,831

リスク管理債権(連結)

(単位：億円)

	平成24年3月末	平成25年3月末
破綻先債権額	40	27
延滞債権額	967	1,124
3か月以上延滞債権額	36	22
貸出条件緩和債権額	546	641
合計	1,591	1,815

金融再生法開示債権

金融再生法開示債権は、自己査定破綻先・実質破綻先を「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、破綻懸念先を「危険債権」、要管理先のうち3か月以上延滞債権または貸出条件緩和債権に該当するものを「要管理債権」として開示しています。

金融再生法開示債権(単体)

(単位：億円)

	平成24年3月末	平成25年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	235	201
危険債権	783	969
要管理債権	582	663
合計	1,601	1,834
正常債権	75,403	78,401

用語解説

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

要管理債権

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」を除く3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権です。

財務諸表要約版(連結)

■ 連結貸借対照表 (単位:百万円)

科 目	平成25年3月末
(資産の部)	
現金預け金	442,958
コールローン及び買入手形	227,511
買現先勘定	29,994
買入金銭債権	24,778
特定取引資産	285,577
金銭の信託	41,190
有価証券	2,174,866
貸出金	7,886,033
外国為替	6,386
その他資産	92,614
有形固定資産	98,639
無形固定資産	10,621
繰延税金資産	14,513
支払承諾見返	93,586
貸倒引当金	△ 55,531
資産の部合計	11,373,741
(負債の部)	
預金	9,628,118
譲渡性預金	298,512
コールマネー及び売渡手形	54,172
債券貸借取引受入担保金	74,402
特定取引負債	30,352
借入金	280,672
外国為替	358
社債	20,000
その他負債	127,911
退職給付引当金	19,490
役員退職慰労引当金	199
睡眠預金払戻損失引当金	1,850
ポイント引当金	388
特別法上の引当金	15
繰延税金負債	1,225
再評価に係る繰延税金負債	13,240
支払承諾	93,586
負債の部合計	10,644,497
(純資産の部)	
資本金	145,069
資本剰余金	122,134
利益剰余金	401,813
自己株式	△ 7,581
株主資本合計	661,435
その他有価証券評価差額金	51,396
繰延ヘッジ損益	△ 1,167
土地再評価差額金	9,983
その他の包括利益累計額合計	60,212
新株予約権	277
少数株主持分	7,317
純資産の部合計	729,243
負債及び純資産の部合計	11,373,741

■ 連結損益計算書 (単位:百万円)

科 目	平成25年3月期
経常収益	222,704
資金運用収益	141,545
(うち貸出金利息)	(121,364)
(うち有価証券利息配当金)	(18,990)
信託報酬	1
役務取引等収益	42,120
特定取引収益	2,391
その他業務収益	6,344
その他経常収益	30,302
経常費用	149,945
資金調達費用	11,234
(うち預金利息)	(4,777)
役務取引等費用	15,723
特定取引費用	3
その他業務費用	841
営業経費	88,943
その他経常費用	33,199
経常利益	72,759
特別利益	26
特別損失	755
税金等調整前当期純利益	72,030
法人税、住民税及び事業税	26,864
法人税等調整額	119
法人税等合計	26,984
少数株主損益調整前当期純利益	45,046
少数株主利益	894
当期純利益	44,152

財務諸表要約版(単体)

■ 貸借対照表 (単位:百万円)

科 目	平成25年3月末
(資産の部)	
現金預け金	442,128
コールローン	224,011
買現先勘定	29,994
買入金銭債権	15,294
特定取引資産	284,594
金銭の信託	36,890
有価証券	2,176,011
貸出金	7,912,140
外国為替	6,386
その他資産	44,710
有形固定資産	93,529
無形固定資産	10,474
繰延税金資産	6,982
支払承諾見返	73,438
貸倒引当金	△ 44,200
資産の部合計	11,312,385
(負債の部)	
預金	9,636,831
譲渡性預金	333,012
コールマネー	54,172
債券貸借取引受入担保金	74,402
特定取引負債	30,352
借入金	279,349
外国為替	358
社債	20,000
その他負債	87,407
退職給付引当金	18,936
睡眠預金払戻損失引当金	1,850
ポイント引当金	143
再評価に係る繰延税金負債	13,240
支払承諾	73,438
負債の部合計	10,623,495
(純資産の部)	
資本金	145,069
資本剰余金	122,134
資本準備金	122,134
利益剰余金	371,544
利益準備金	50,930
その他利益剰余金	320,614
自己株式	△ 7,581
株主資本合計	631,166
その他有価証券評価差額金	48,629
繰延ヘッジ損益	△ 1,167
土地再評価差額金	9,983
評価・換算差額等合計	57,445
新株予約権	277
純資産の部合計	688,889
負債及び純資産の部合計	11,312,385

■ 損益計算書 (単位:百万円)

科 目	平成25年3月期
経常収益	196,854
資金運用収益	141,334
(うち貸出金利息)	(120,883)
(うち有価証券利息配当金)	(19,389)
信託報酬	1
役務取引等収益	33,591
特定取引収益	1,326
その他業務収益	6,338
その他経常収益	14,262
経常費用	130,409
資金調達費用	11,216
(うち預金利息)	(4,778)
役務取引等費用	18,104
特定取引費用	3
その他業務費用	841
営業経費	83,987
その他経常費用	16,256
経常利益	66,444
特別利益	24
特別損失	591
税引前当期純利益	65,877
法人税、住民税及び事業税	24,190
法人税等調整額	461
法人税等合計	24,651
当期純利益	41,225

店舗移転オープンのご紹介

大阪支店 平成24年12月



大阪支店を御堂筋沿いの「NMプラザ御堂筋ビル」10階に移転しました。千葉県と関西との橋渡し役として、お客さまに様々な情報・サービスを提供してまいります。

東金支店 平成25年1月



東金支店をJR東金駅の東側に移転しました。車でも気軽にご来店いただけるよう約40台分の駐車場を備えました。

鴨川支店 平成25年3月



鴨川支店をJR安房鴨川駅の東口正面に移転しました。また、平成25年6月には、市内の天津支店を鴨川支店内に「店舗内店舗」として移転しました。

Web-EBのリニューアル

平成25年2月、法人向けインターネットバンキング「ちばぎんインターネットEBサービス〈Web-EB〉」を全面リニューアルしました。基本サービスにおける機能を拡充したほか、不正利用被害時の補償保険限度額を500万円から1,000万円に引き上げるなど、より安心してご利用いただけるようになりました。

基本サービスの機能拡充

項目		リニューアル前	リニューアル後
サービス時間	照会・振込等	平日 8:45 ~ 21:00	平日 8:00 ~ 23:50
	データ伝送サービス	平日 8:45 ~ 21:00 休日 8:45 ~ 18:00	平日 8:00 ~ 23:50 休日 8:00 ~ 19:00
入出金明細・振込入金明細の照会期間		当日を含む7営業日	当日を含む30営業日
受付時限経過後の振込データの切替		機能なし	給与振込⇒総合振込 総合振込⇒振込・振替
振込・振替先のグループ設定	登録グループ数	機能なし	20グループ
	グループ名設定	機能なし	可能

「インターネットサービス」の取扱い～キャッシュカードで残高照会～

平成25年3月より、普通預金のキャッシュカードをお持ちの個人のお客さま向けに、パソコン・スマートフォン・携帯電話で残高照会や取引明細照会等のサービスをご利用いただける「インターネットサービス」の取扱いを開始しました。店番号、口座番号、お名前、キャッシュカードの暗証番号等の入力により、簡単にご利用いただけます。

※本サービスを初めてご利用いただく際には、「サービス利用登録」の操作が必要となります。



「NISA」口座の申込受付開始



平成25年6月より少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」口座の申込受付を開始しました。合わせて、当行グループ会社の「ちばぎん証券」と連携して「NISAの仕組み・活用の仕方」や、「経済・市場の現状と展望」等についてご案内するセミナーを開催してまいります。

ちばぎん
未来を育む
宣言

ちばぎんグループのCSR

ちばぎんグループにおける取組み

ちばぎんグループは、本業等をつうじて全てのステークホルダーの皆さまからの期待にお応えするとともに、持続可能な地域社会の実現に貢献できるよう「グループCSR活動方針」を掲げ、グループ役職員一丸となってCSR活動に取り組んでいます。

グループ CSR 活動方針

ちばぎんグループは、持続可能な地域社会実現のため、金融仲介機能の発揮等の本業に加え、誠実かつ公正な企業活動、気候変動等の環境問題など地域社会を取り巻く様々な課題解決に向けた活動等に、グループ役職員一人ひとりが当事者という意識を持って、積極的に取り組んでまいります。

そして、これら当行グループの取組みの情報開示をつうじ、ステークホルダーの皆さまとのより良い関係作りに注力いたしますとともに、「新たな地域社会の姿」を皆さまと描いてまいります。

ちばぎんグループのCSRコンセプト

ちばぎんグループは、持続可能な地域社会実現のため、CSR活動に積極的に取り組んでまいります。

お客さま満足度(CS)の向上
コンプライアンス

金融仲介機能の発揮 (本業)

地域密着型金融の推進、金融円滑化への対応等、地域への円滑な資金供給に注力してまいります。

地域社会への貢献 (社会貢献活動)

「未来を育む」をキーワードに、「ひと」「環境」「産業」の育成に資する社会貢献活動を展開してまいります。

人材育成の強化

役職員一人ひとりが、お客さまのニーズに的確にお応えできる意識・スキルを身に付けてまいります。

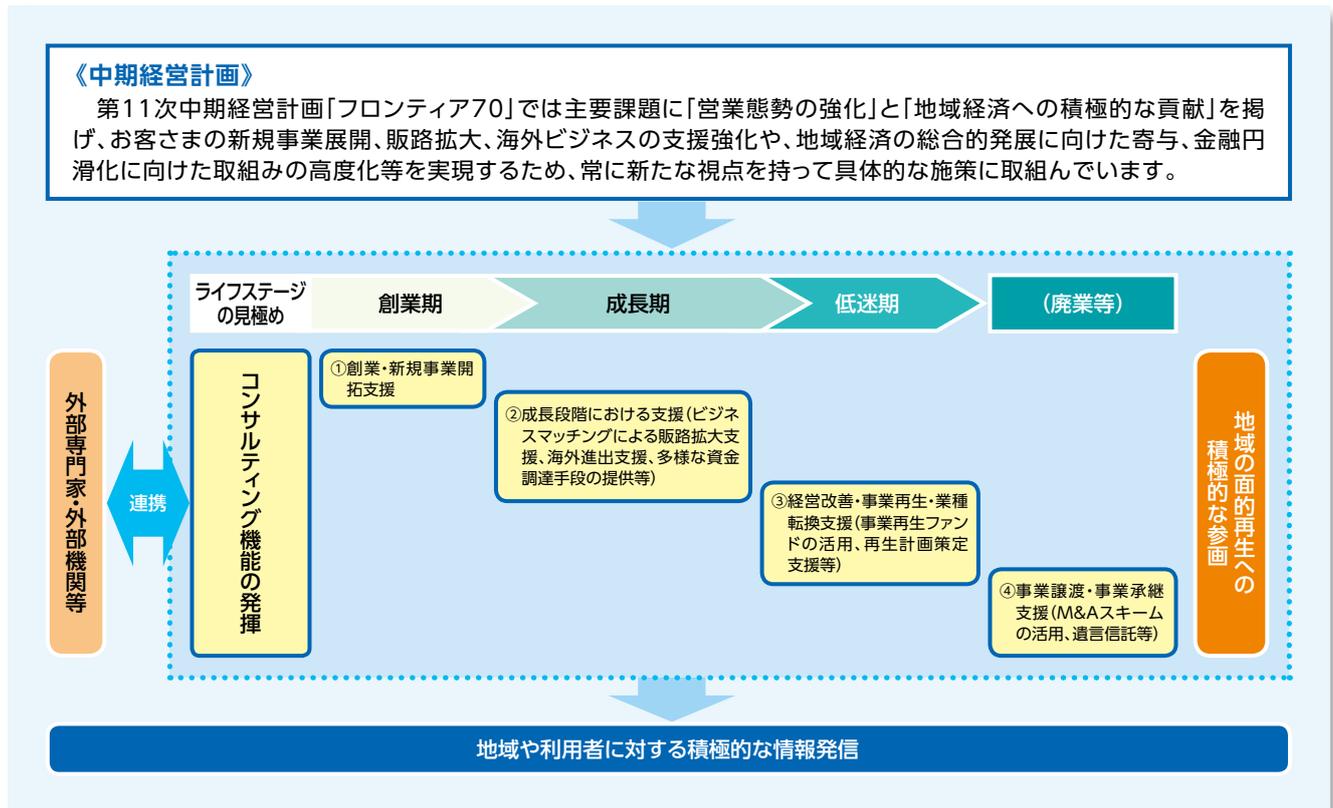
地域密着型金融の推進への取組みについて

【基本的な考え】

ちばぎんグループは、持続可能な地域社会の実現のため、「金融仲介機能の発揮(本業)」、「地域社会への貢献(社会貢献活動)」、「人材育成の強化」に努め、お客さま満足度の向上とコンプライアンスをつうじたCSR活動に積極的に取り組んでいます。

地域密着型金融の取組みは、CSR活動における「本業」及び「社会貢献活動」につながる重要な活動であり、中期経営計画に掲げた各項目を着実に実践することで、組織的かつ継続的に推進してまいります。

【地域密着型金融の全体図】



《中小企業の経営支援に関する取組み方針》

当行は、地域金融機関として「金融サービスの提供をつうじて、地域のお客さまのニーズにお応えし、地域の発展に貢献する」という役割・使命を果たす姿勢を堅持しています。特に、地域への円滑な資金供給をはじめとする金融仲介機能の強化や、お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮による地域密着型金融の推進については最も重要な経営課題として位置付けており、今後も各種施策をつうじてこれらを実践し、お客さまの経営支援に積極的に取り組んでまいります。

《中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況》

当行では、法人営業部内の「成長ビジネスサポート室」に、医療・介護、農業、観光、環境、国際業務など、成長分野ごとの専門人員を配置し、営業店と一体となって、創業・新規事業の開拓や海外への事業展開など、お客さまの事業の成長をサポートしております。

また、お客さまの経営改善や事業再生を積極的に支援するため、企業サポート部を中心に専門的な知識・ノウハウを有する人員を配置し、営業店への指導を強化しています。さらに、営業店や外部機関等と連携し、お客さまの経営課題や技術力、販売力といった定性的な情報を含む経営実態の十分な把握に努め、最適なソリューションの提案と、ソリューション実行後の経営相談や経営指導を継続的に実施するなど、事業改善、再生支援に向けた適切なフォロー態勢を整備しています。

なお、経営改善が必要なお客さまから新規でお借入れのご相談があった場合、新たな収益機会の獲得や中長期的な経費削減等が見込まれ、業況や財務等の改善につながると判断される場合には、適切に新規の信用供与を行うよう努めています。

※ お客さまのお借入れに関するご相談を最寄りの営業店でお気軽にいただけるよう、全営業店及び出張所に「金融円滑化相談窓口」を設置しています。

《中小企業の経営支援に関する取組状況》

●東日本大震災からの復興に向けた取組み

各種融資制度を活用した円滑な資金供給に努めるとともに、被災企業等の二重債務問題の解決や事業再生支援等、地域経済復興に向けた各種支援に取り組んでいます。

【平成24年度における主な取組み】

■「千葉産業復興機構(復興ファンド)」の活用による被災企業支援 (活用実績:1件)

県内被災企業等の事業再建に大きな障害となる「二重債務問題」を解消することを目的に設立された「千葉産業復興機構」に対し、中小企業基盤整備機構、千葉県、地元金融機関等と協調して出資を行い、事業者の再生を支援するスキームに参画しています。

事例紹介 ～千葉産業復興機構(復興ファンド)の活用による被災企業支援～

(経緯)

千葉県内に本社のある水産加工業者A社は、東日本大震災の津波により、売上の4割を占める東北地方の事業所が全壊しました。同社は新規借入により事業所を建築しましたが、既存借入とのいわゆる二重債務問題の解決が課題となっていました。

(支援内容)

当行は、千葉県産業復興相談センター及びA社と取引のある他の金融機関と緊密に連携し、復興ファンドによる取引金融機関の被災前債権の買い取りを前提とした当社の事業計画に対し、取引金融機関の合意形成に向け、主導的な役割を果たしました。また、事業所の復旧資金について国の補助金支給まで、つなぎ資金を対応するとともに、不足分を新規融資にて対応しました。

(成果)

復興ファンドが買い取った被災前債権は、一定期間、元金返済が猶予されることから、A社の二重債務問題は解消され、事業再建の見通しも立ったため、30名ほどの従業員の雇用も維持されました。

■「東日本大震災復興緊急保証」を活用した融資取組み (融資実績:250件/5,309百万円)

「東日本大震災被害復旧融資制度」を活用した融資取組み

(融資実績:法人向け 1件/30百万円 個人向け 95件/1,278百万円)

■個人債務者の私的整理に関するガイドラインを活用した被災者支援 (活用実績:2件)

●お客様のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

お客様の経営目標の実現や経営課題の解決に向けて、ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮につとめ、最適なソリューションを提供しています。コンサルティング機能の発揮にあたっては、外部機関等とも積極的に連携・協力し、お客様の実情に応じた支援活動に取り組んでいます。

【平成24年度における主な取組み】

① 創業・新規事業開拓の支援

■公益財団法人「ひまわりベンチャー育成基金」による助成金の交付 (9件/29百万円)

■ちばぎんキャピタルによるベンチャー企業向け投資の取組み (6件/282百万円)

■「学生版ビジネスアイデアコンテスト」の開催

地域経済の将来の担い手となる学生の起業家志向の向上を図り、地域の産業および経済の発展に寄与することを目的に開催したコンテスト。

■千葉市産業振興財団主催の「ベンチャーカップCHIBA」への協賛

新規性・独創性に富んだビジネスプランの事業化を志す起業家を表彰する制度

■農業法人化支援及び異業種による農業参入支援 (農業法人化実績:8件)

■「なのはなコンペ」(千葉大学主催の起業家向け表彰制度)による助成金の交付 (3件/3百万円)

② 成長段階における支援

- 商談会開催（11回、うち個別企業商談会2回）
- 海外進出企業向け支援セミナー開催（3回）

事例紹介 ～商談会・セミナーの開催状況～

●第3回ちばぎんアグリ商談会(平成24年7月)

農産(加工)品の販路を拡大したい「農業事業者」と、新鮮な農産(加工)品を消費者に提供したい「食品関連企業」との商談の場を提供し、双方のニーズを具現化するための橋渡しを行いました。

●第1回商品力向上セミナー(平成24年7月)、第2回商品力向上セミナー(平成24年12月)

現役の百貨店衛生管理マネージャーによるセミナーを、主として地方銀行フードセレクション及びFOODEX JAPANの出展企業に向けて開催しました。食品の安心安全のほか、消費者の視点に立った商品作りや震災以降の消費動向等について詳しい解説が行われました。

●Japanese Food Trade Fair in Singapore 2012(平成24年8月)

シンガポールに駐在員事務所を設置している地方銀行5行が合同で主催する日本食材の商談会を開催し、シンガポールへの販路開拓を志向する出展企業の支援を行いました。

●ちばぎん食品物産商談会inウランバートル(平成24年9月)

モンゴル国内で日本への関心が高まっていることを受けて、取引先企業のモンゴル市場への進出の足がかりを築くことを目的として開催しました。モンゴル市場を対象とした日系企業向け商談会としては、邦銀初の取組みとなります。

●地方銀行フードセレクション2012(平成24年10月)

地方銀行39行が合同で、“食”の展示商談会である「地方銀行 フードセレクション2012」を開催しました。出展企業が試飲・試食をつうじて商品をPRし、販路拡大につなげていただきました。

●インドネシアセミナー(平成24年10月)

当行と業務提携したインドネシアの大手金融機関「CIMBニアガ銀行」のジャパンデスクの方を講師としてお招きし、「インドネシア経済と投資環境」及び「CIMBニアガ銀行の活用方法」をテーマとしたセミナーを開催しました。

●FOODEX JAPAN2013(平成25年3月)

世界の食品・飲料業界が一堂に会するアジア最大級の“食”専門の展示商談会が開催され、当行は、千葉県、公益財団法人千葉県産業振興センターと共同で、千葉県の食品や加工品を取り扱う業者の販路開拓を支援しました。

■ 外国銀行、他業態企業、外部機関等との業務提携を活用した取引先企業のアジアビジネス支援

平成24年度の新規提携行：インドネシア「CIMBニアガ銀行」、インド「インドステイト銀行」

平成24年度の新規提携機関：独立行政法人日本貿易保険、香港貿易発展局

事例紹介 ～外国銀行、他業態企業との業務提携を活用した取引先企業のアジアビジネス支援～

(経緯)

植物工場の設計・販売を手掛けるB社では、モンゴルの企業に植物工場を輸出するにあたり、代金回収や物流のリスクに対する有効な解決策を模索していました。

(支援内容)

当行では、B社の課題を解決するため、業務提携先である外国銀行及び他業態企業等との連携効果を発揮したサポートを行いました。資金決済についてはモンゴル商業銀行最大手であるハーン銀行のL/C決済を条件とした取引を提案したほか、代金回収及び物流リスクの一段の軽減を図るため、貿易保険制度については独立行政法人日本貿易保険、物流については日本通運株式会社、海上保険については日本興亜損害保険株式会社を、それぞれ紹介しました。

(成果)

本部と営業店担当者が、業務提携先と連携して支援を行った結果、B社はビジネスエリアの拡大により売上を増加させるとともに、課題であった事業上のリスクを軽減することができました。

- M&Aスキームの活用による事業拡大支援(成約：2件)
- 担保や個人保証に過度に依存しない多様な資金調達手段の提供
 - シンジケートローン(当行アレンジ分)：28件/44,726百万円
 - 私募債：135件/12,640百万円
 - ABL：33件/2,589百万円(うち保証協会保証付き6件/257百万円)
 - 債権流動化：買取額合計64,657百万円
- 顧客企業の環境への取組みを支援する融資制度の創設
 - 環境格付融資制度(ちばぎんエコ・ステップ) (融資実績：2件/650百万円)

● **環境格付融資制度Ⅱ(ちばぎんエコ・ステップⅡ) (融資実績:1件/300百万円)**

平成24年4月、環境に配慮した経営を実践している事業者を金融面で支援するため、事業者の環境に対する取組みを当行独自の環境格付評価モデルにより評価し、評点に応じて当行所定利率から金利を割引く環境格付融資制度を創設。また、平成24年7月には国の利子補給事業に対応した環境格付融資制度Ⅱの取扱いを開始しました。

● **太陽光発電事業支援融資制度「ちばぎんエコ・パワー」 (融資実績:22件/536百万円)**

平成24年9月、再生可能エネルギー発電事業へ参入する事業者を金融面で支援するため、国の「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」に対応した発電事業者向けの融資制度を創設しました。

③ 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

■ **事業再生ファンドへの出資をつうじた地元企業の再生支援**

県内中小企業者等の抜本的な事業再生支援を目的とした、「千葉中小企業再生ファンド2号」の設立に際し、中小企業基盤整備機構、千葉県、地元金融機関等と協調して出資を行いました。

■ **外部機関との連携による経営改善支援**

- 中小企業再生支援協議会、千葉県産業復興相談センターへの相談支援:63件
- 千葉県産業復興センターからの専門家派遣支援:9件
- 千葉県産業復興相談センターによる出張相談会の開催支援:15回

■ **中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」の認定取得**

平成24年11月に国から認定を受け、中小企業の経営課題の解決を図るため、専門スキルを有する行員が経営状況分析や事業計画策定等の支援を行っています。

■ **「千葉県中小企業支援ネットワーク」への参画**

県内中小企業者等の経営改善支援等に関わる団体の情報共有・意見交換の場として構築されたネットワークに参画しています。

■ **国土交通省と連携した建設企業向けアドバイザー事業における経営改善支援**

中小・中堅建設企業の経営課題に対し、建設業に精通した専門家が無料でアドバイスを行い課題解決を図る取組みを行っています。

■ **顧客企業への経営改善支援をつうじた債務者区分のランクアップ支援**

- 経営改善支援取組み:578先
- 債務者区分ランクアップ:18先
- 再生計画策定先:528先

■ **新たな再生手法の活用による事業再生支援**

- DDSの実施:3件/500百万円

④ 事業譲渡・事業承継等の支援

■ **後継者不足等の課題解決策としてのM&Aスキームの活用による事業譲渡支援 (成約:5件)**

■ **相続関連業務の受託による資産承継・事業承継支援**

- 経営承継サポートサービス:2件
- 遺言作成サポートサービス:89件
- 遺言信託:90件
- 遺産整理業務:26件

《地域の活性化に関する取組状況》

● 地域の面的再生への参画

自治体や地元大学と連携した諸活動の推進により地域活性化に貢献するとともに、公共施設等の建て替えニーズへの対応や区画整理・再開発事業に計画段階から関与する等、地域の面的再生に積極的に参画しています。

【平成24年度における主な取組み】

■ **千葉県との国際ビジネス振興に関する連携協定締結**

当行と千葉県の双方が持つ資源を有効活用し、県内の国際ビジネス振興をつうじて、一層の千葉県経済の活性化に協働で取り組んでいます。

■ **千葉市との地域経済活性化に関する連携協定に基づく取組み**

国際経済交流の推進、企業立地支援、創業・新規事業創出支援、地産地消・農工商連携、観光振興等に向けて幅広く協力し、地域の振興に協働で取り組んでいます。

■ **千葉大学、千葉工業大学と連携した「ちばぎん・研究開発助成制度」の創設**

地元大学の研究結果を中小企業の新たな技術・商品開発ニーズとマッチングすることで中小企業の成長をサポートし、地域の産業及び経済の発展に寄与することを目的に創設しました。

■ **千葉県内のPFI事業における情報提供や勉強会実施による自治体支援及び資金ニーズへの対応(融資実績:10件/7,171百万円)**

■ **千葉県信用保証協会との個人不動産賃貸業向け提携保証制度「レント」の創設 (融資実績:9件/375百万円)**

平成24年10月、千葉県内の賃貸用不動産供給にかかる潜在的な資金需要に対し、千葉県信用保証協会との提携により、個人の不動産賃貸事業者の資金調達手段を広げ、円滑な資金供給を図ることを目的に創設しました。

法人・個人事業主のお客さまへ

成長分野への取組みについて

当行は、地域の成長につながるビジネスを全力でサポートします。資金面でのご支援にとどまらず、あらゆる経営課題の解決に向けてお客さまとともに取り組んでいます。

成長ビジネスサポート室のご紹介

法人営業部内の「成長ビジネスサポート室」では、医療・介護、農業、観光、環境、PFI、国際業務などの成長分野に専門人員を配置し、営業店と一体となってお客さまをサポートしています。各成長分野の担当者は「ビジネスマッチング」や「公的支援策」の活用により、お客さまの様々なニーズにお応えしています。

医療・介護

高齢化社会の到来に伴い、医療機関及び介護事業者には更なる経営基盤の確立やサービスの充実が求められています。当室では、経営者の皆さまが抱える様々な課題の解決に向けたサポートを提供しています。

- 資金調達に関する支援
- 業界関連企業との連携による経営支援
- 医療・介護に関するお客さま向けセミナーの開催

農業

千葉県は農産物を中心に首都圏の重要な食料生産地としての役割を担っており、農業産出額は全国第4位です。当室では、農業に関する支援制度に精通した農業経営アドバイザーを専任者に配置し、農業事業者の皆さまのニーズにお応えするとともに、地域経済の活性化を図っています。

- 加工・販売を含め経営の多角化を図る6次産業化の支援
- 国内外の販路開拓支援を中心としたビジネスマッチングの開催
- 農業法人設立や異業種からの農業参入における支援

観光

千葉県は温暖な気候や豊かな食文化等、多くの観光資源に恵まれており、国際空港や高速道路網の整備により、国内外から多くの誘客が期待できます。当室では、千葉県の魅力を積極的に発信し、観光振興への支援をつうじて地域経済の活性化を図っています。

- インバウンド支援
 - ・外国人観光客と県内の医療機関をつなぐメディカルツーリズムの促進支援
 - ・海外拠点(ロンドン、香港、ニューヨーク、上海、シンガポール)での県内観光地に関するPR資料の設置
- 地域活性化を促進する町おこしイベントへの協力やビジネスマッチングの開催
- 旅館・ホテル業を対象とした経営改善セミナーの開催

環境

事業者の皆さまは地球温暖化対策など、環境に配慮した経営を行うことが求められています。当室では、各種融資制度の取扱いやセミナー等を積極的にを行い事業者の皆さまをサポートしています。

- 企業の環境への取組みを独自の評価システムで格付し、格付に応じて金利を割引きする「環境格付融資制度」の取扱い
- 太陽光等、再生可能エネルギーを活用した発電事業者向けの融資制度「ちばぎんエコ・パワー」の取扱い
- 「省エネ・ECOセミナー」の開催や「省エネ診断」サービスの提供

PFI

公共関連施設の整備手法として、民間資金・ノウハウを活用したPFI手法の導入が進んでいます。当室では、PFI事業に参画する民間事業者に対する助言・融資や、PFI事業を計画している地方自治体への助言等をつうじて、地域の社会インフラ整備や良質な公共サービスの提供をサポートしています。

- 勉強会やセミナーの開催をつうじた県内自治体に対する官民連携事業に関するアドバイス機能の強化
- 入札が実施された官民連携事業を遂行する民間事業者への、プロジェクトファイナンス等の金融手法を用いた円滑な資金供給

国際業務

当行はアジアに3拠点(香港、上海、シンガポール)、米国に1拠点(ニューヨーク)、欧州に1拠点(ロンドン)、合計5つの海外拠点を設置しています。また、外国銀行や他業態、自治体等との提携により、貿易・海外事業展開など、経済のグローバル化に対応するお客さまのさまざまなニーズにお応えしています。



当行の提供サービス

海外進出の支援

- ・ 海外の投資環境(経済・金融・マーケット等)に関する情報の提供
- ・ 海外における販路開拓の支援(各種商談会の実施、個別バイヤーの紹介等)
- ・ 海外進出先における資金調達(スタンドバイ/L/C、クロスボーダーローン等)

貿易取引の支援

- ・ 海外送金サービス(海外への送金は全支店で取扱い可能、海外からの送金は当行口座で受取りが可能)
- ・ 輸入信用状の開設、輸入ユーザンスの取扱い
- ・ 輸出信用状通知、輸出手形・小切手の取立・買取の取扱い
- ・ 関税支払保証、入札保証、契約履行保証等の外国為替関係保証の取扱い
- ・ 為替予約などの為替リスクヘッジに関する提案

事業承継ニーズに対するサポート体制

お客さまが円滑に事業承継を行えるよう、個別のニーズや事情に応じて、スキームの立案から実行までサポートしています。

事業の承継先		承継の形態	サポートの内容	当行で提供可能なソリューション
親族内承継	親族	・ 親族への株式の譲渡、贈与、相続 ・ 持株会社や財団法人の活用(自社株式の間接保有)	法人の経営権の承継と個人の資産承継の両面から見た、バランスのとれた事業承継対策プランを策定し、サポートしています。	・ 経営承継サポートサービス ・ 遺言信託 ・ ファイナンス ・ 各種保険のご案内
	役職員	MBO	役職員が承継可能な資本政策を策定し、スキームの実行をサポートしています。	・ 経営承継サポートサービス ・ MBOアドバイザー ・ ファイナンス
親族外承継	第三者	M&A	適切な事業承継先を選定し、デューデリジェンス等スキームの実行をサポートしています。	・ M&Aアドバイザー ・ ファイナンス

* 対策の立案・実行にあたっては、提携先の弁護士・税理士等の専門家と協働し、お客さまをサポートします。

個人のお客さまへ

店舗・ATMネットワーク

当行は、千葉県及びその隣接地域を中心に、積極的に店舗・ATMネットワークを展開しています。平成25年3月末時点で、国内175店舗と県内金融機関で最多、地方銀行でもトップレベルの拠点を有しています。また、ショッピングモールや駅など利便性の高い施設内にATMを設置しているほか、他の地方銀行とATM業務提携を進め、ATMネットワークの充実を図っています。

ちばぎんコンサルティングプラザ

お金に関する素朴な疑問から資産運用や保険・税務のご相談まで、専門のスタッフがわかりやすく丁寧に説明いたします。

営業日：年中無休(12月31日～1月3日および5月3日～5月5日を除く) 営業時間：平日10時～18時、土・日・祝日10時～17時



コンサルティングプラザ千葉
住所：千葉市中央区富士見2-3-1
Tel：043-227-5211



コンサルティングプラザ船橋
住所：船橋市本町7-12-23
Tel：047-424-1931



コンサルティングプラザ柏
住所：柏市柏1-1-21
Tel：04-7160-1311

個人向けローン

お客さまの幅広いニーズに対応した各種ローン商品をご用意しています。

住まいづくりに	・選べる住宅ローン“ベストチョイス21” ・ちばぎん長期固定金利型住宅ローン ・金利選択型アパートローン ・金利選択型セカンドハウスローン ・無担保住宅ローン ・住まいのリフォームローン 等
くらしに	・スーパー教育ローン(学生生活) ・マイカーローン ・フリーローン各種 ・カードローン各種 等

ちばぎんローンプラザのご紹介

住宅ローンをはじめ、ローンに関するさまざまなご相談にお応えし、お客さまのニーズに合ったローン商品をご提案いたします。

営業日：年中無休(12月31日～1月3日および5月3日～5月5日を除く) 営業時間：平日10時～18時、土・日・祝日10時～17時

ローンプラザ	住所	Tel
千葉中央ローンプラザ	千葉市中央区富士見2-3-1 塚本大千葉ビル2階	043-227-8505
柏ローンプラザ	柏市中央1-1-1 ちばぎん柏ビル5階	04-7163-7111
船橋ローンプラザ	船橋市本町7-12-23 藤井ビル3階	047-424-8726

ちばぎんローンダイレクトのご紹介

銀行窓口終了後や土・日・祝日でも無担保ローンのご相談・仮申込みができる電話専用の相談窓口「ちばぎんローンダイレクト」を設置しました。

専用ダイヤル：0120-71-7860

対象ローン：マイカーローン、教育ローン、リフォームローン、カードローン、フリーローン

※クイックパワー(アドバンス)(カードローン・フリーローン)については、0120-68-7878でお申込みを受付けています。

営業日：年中無休(12月31日～1月3日および5月3日～5月5日を除く)

営業時間：平日9時～20時、土・日・祝日10時～17時

資産づくり・資産運用

お客様のライフプランに合わせて、資産づくりや資産運用のお手伝いをする各種商品をご用意しています。

預金

● 円預金

普通預金、定期預金、積立定期預金等があります。

● 外貨預金

日本円を外国通貨に交換するなどして、外貨建てでお預入れし、お利息も外貨で付される預金です。外貨預金には、普通預金や定期預金、積立預金等があります。



保険

● 年金保険

運用の魅力と保険の機能を兼ね備えた保険商品です。投資型(変額)年金保険と定額年金保険があります。

● 一時払終身保険

ご加入から一生涯の死亡保障・高度障害保障を確保できる保険商品です。

● 平準払終身保険

保険料を月払や年払等により払込み、一生涯の死亡保障・高度障害保障を確保できる保険商品です。

● 医療・がん保険

病気やケガの入院や手術などに備える「医療保険」と、病気の中でも特に「がん」に対して手厚く備える「がん保険」があります。

● その他の保険

自動車保険、死亡保険、介護保険、海外旅行保険等があります。

投資信託等

● 投資信託

国内外の「株式」や「債券」などに投資する金融商品です。お客様のライフプランや、投資の目的等に応じて商品をお選びいただけます。

● 公共債

国債、個人向け国債、地方債等を取扱っています。

● 資産運用応援プラン

所定のお取引内容にて株式投信や外貨預金と同時にご成約いただいた3カ月もの定期預金に対して、初回特別金利を適用します。

● 退職金運用プラン

退職金を受取り後1年以内の方で窓口にて、所定のお取引内容で定期預金をご成約いただいたお客様に、上乗せ金利をご提供します。

相続関連業務

「相続」や「遺言」に関するご相談から、資産の現状把握、遺言書の作成・執行、さらに相続開始後の複雑な手続きまで、お客様の相続に関する手続きをトータルでサポートしています。

業 務	内 容
遺言作成サポートサービス	財産台帳を作成し、資産承継に関するお客様の考え方を整理するとともに、お客様の資産を多面的に分析し、より良い資産承継プランの決定にお役立ていただくための報告書を作成します。
遺言信託	当行とのご相談をつうじて、お客様に公正証書遺言を作成していただけます。完成した遺言書を当行がお預かりし、相続開始後に遺言書の記載に従って、遺言執行の手続きを行います。
遺産整理業務	相続開始以降、相続財産の調査や遺産分割協議書作成のお手伝いから、遺産分割手続き(財産の名義変更や換金処分等)まで、相続に関する煩雑な手続きをご遺族に代わって行います。

～「ちばぎん教育資金贈与専用口座」の取扱開始について～

「ちばぎん教育資金贈与専用口座」は、平成25年度税制改正における「教育資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置」に対応する預金商品です。平成27年12月30日までに祖父母さま等がお孫さま等に対して、教育資金に充てるために一括して金銭を贈与し、お孫さま等の名義で本口座にお預け入れいただいたご資金が対象となります。

本口座にお預け入れいただいたご資金を教育資金のお支払いに充当された場合、最大1,500万円まで贈与税が非課税となります。

条件など詳しくは、店頭またはホームページでご確認ください。



社会貢献活動

ひとの未来を育む

金融教育への取組み



地域の小・中・高校生を対象に、本店及び支店にて職場体験の受入れを行っています。銀行業務の解説をはじめ、店内・ATMコーナーの見学やビジネスマナー体験等を実施しています。



また、平成24年12月から平成25年3月にかけて、地域の小学生を対象に金融教育講座「ちばプラザ・こども塾」を開催し、子どもたちに銀行の役割や将来の夢などを考えるきっかけとさせていただきました。

平成25年4月には、千葉県の金融史やお金について楽しく学べる「ちばぎん金融資料室」を開設しました。(詳細は7ページ)

公益信託「ちばぎんハートフル福祉基金」

公益信託「ちばぎんハートフル福祉基金」は、千葉県内に活動拠点を置く社会福祉法人・ボランティア団体等の皆さまが行う社会福祉活動を、資金面からお手伝いするものです。平成24年度までの助成先累計は37先、交付総額は約19百万円となりました。



ちばぎんカップ

平成25年2月、Jリーグのプレシーズンマッチ「第19回ちばぎんカップ 柏レイソルVSジェフユナイテッド市原・千葉」が開催されました。本大会では、障がいをお持ちの方約300名をご招待し、白熱した試合を観戦していただきました。また、震災復興支援イベントとして、福島県より小学生をご招待し、千葉県の小学生とサッカー交流試合を開催しました。

ちばぎんフィルムライブラリー

当行が創立20周年の記念事業として開始した「ちばぎんフィルムライブラリー」は、幼稚園や子供会、福祉施設など幅広い方々に、多岐にわたる分野の16ミリフィルムやビデオ作品等を無料でご利用いただいています。

平成24年12月には、本活動をつうじた地域のコミュニティ形成への貢献等が評価され、「メセナアワード2012」において、「文化の映写機賞」を受賞しました。



環境の未来を育む

「ちばエネルギーエコ宣言事業所」への第1号登録



平成25年4月、当行の本店は千葉県より「ちばエネルギーエコ宣言事業所」として県内第1号登録を受けました。

これは、クールビズ・節電ビズや森林整備活動の実施、電気自動車の導入等の環境保全への取組みが評価されたものです。今後も、地球温暖化対策や節電等、環境に配慮した取組みを積極的に推進してまいります。

環境保全への取組み

当行役職員・OBで構成するボランティア組織「Vネットワーク」では、地域の環境保全を目的に、山武市蓮沼や印旛沼をはじめ県内各地で定期的に美化活動に取り組んでいます。

また、二酸化炭素を吸収する緑を育む活動として、長生郡白子町や九十九里海岸にて「ちばぎんの森」森林整備活動を行っており、ヒノキやクロマツ等の苗木を植樹した後、草刈り等の育樹活動を継続しています。



産業の未来を育む



ひまわりベンチャー育成基金

千葉県を活動の拠点としているベンチャー企業への支援等をつうじて、千葉県経済の健全な発展と活性化に寄与することを目的に、平成10年より助成金交付事業を行っています。平成24年度までの助成先累計は154先、交付総額は464百万円となりました。

ちばぎんマルシェ

平成25年5月に開催された、千葉市主催の「第1回 検見川ビーチフェスタ」において、当行はお取引先20社とともに「ちばぎんマルシェ(千葉県農産物販売フェア)」を出展しました。当日は、千葉県の新鮮な農産物や特産品を買い求めるお客さまで賑わいました。



千葉県28大学合同 就職セミナー2013

平成25年6月、千葉県大学就職指導会と共同で「千葉県28大学合同 就職セミナー2013」を開催しました。今回で5回目となる本セミナーは、県内での就職を希望する学生へ地元優良中堅・中小企業との面談機会を提供するもので、県内の幅広い業種の企業に参加いただきました。本セミナーをつうじて地元企業の採用活動を支援し、地域経済の活性化に寄与してまいります。



お客さま満足度向上に向けた取組み

お客さまサービス改善委員会

お客さまの生の声を商品・サービスの改善や対応等の業務全般の向上に生かしていくため、頭取を委員長とし、経営会議を構成する取締役や関連部の部長を委員とする「お客さまサービス改善委員会」を毎月開催しています。

お客さまの声カード



お客さまのご要望やご期待の一つひとつお応えしていくため、全店の店頭「お客さまの声カード」を設置しています。いただきましたお客さまのご意見は、今後の商品やサービスの改善に役立ててまいります。

お客さま対応の向上に向けた取組み

ご高齢やお体の不自由な方を含む全てのお客さまが安心して

ご利用いただけるよう、全店でロールプレイングを実施し、対応スキルの向上に努めています。



視覚に障がいをお持ちのお客さまをご案内するロールプレイングを実施

CS講習会

平成25年2月、全店のロビーアシスタントを対象に、CS講習会を開催し、その中で手話講座を実施しました。お客さまに気持ち良く当行をご利用いただけるよう、ロビーでの立ち居振る舞い、挨拶、お辞儀等のお客さま対応の基本を見直したほか、耳や発声の不自由なお客さまとのコミュニケーションをスムーズに図れるよう、



挨拶や銀行での基本的な対応に関する手話講座を行いました。

点字ICキャッシュカードの取り扱い

平成25年3月より、視覚に障がいをお持ちのお客さまがより安心してATMをご利用いただけるよう、点字ICキャッシュカードの取扱いを開始しました。「お客さまのお名前」及び「千葉銀行のキャッシュカードであることを識別できる文字」をカード表面に点字で表示しています。また、キャッシュカード郵送時には、点字による「ご利用案内」を同封しています。



～全てのお客さまが安心してご利用いただける店舗づくりを目指して～

- 点字ブロック、手すり、スロープの設置
- 視覚障がい者対応ATMの設置(当行のATM全台)
※ATMに備えつけてある受話器から音声案内が流れ、その案内に従って受話器のプッシュボタンを操作することでお取引いただけます。
- 預金残高や預金取引明細における点字通知サービスの取扱い
- 助聴器、筆談用ホワイトボード、コミュニケーションボードを全店に設置
- 車いすを本店、稲毛支店、四街道支店、茂原東支店、東金支店に設置
- 全店のATM・窓口「杖ホルダー」を設置 (平成25年6月末現在)



人材育成の強化

若手職員の早期戦力化



集合研修やOJT*など人材教育の充実により、若手職員の早期戦力化に努めるなど、将来の当行を担う人材の育成に注力しています。

特に新入社員には、入行直後の4カ月間にわたり、銀行員としての基礎を集中的に教育しています。また、業務に関する研修のほか、「農業体験」や「工場見学」など、多彩な経験をつうじて、協働意識や規律意識を高めています。

※OJT：On the Job Trainingの略。職場での仕事経験を つうじて業務を習得すること。



業務スキルの向上

お客様のニーズに的確にお応えできるよう、「実践的な営業力・融資力の強化」「投資型金融商品の提案力向上」「事務力の強化」を図る集合研修を実施しています。

また、中堅職員の業務スキルやノウハウを若手職員へ継承させ

る取組みとしてブロック勉強会「ちばぎん塾」を開催しています。

さらに、お客様の海外進出が進むなかで、職員を視察研修やトレーニーとして積極的に海外に派遣するなど、お客様のグローバル化に対応できる人材を育成しています。

これらに加えて、職員の業務スキルをデータベース化し、人材育成や人材配置に活用しています。

営業店のマネジメント力向上

営業店のマネジメント力向上を図るため、経験豊富な営業店長が新任支店長に経験やノウハウを伝授する研修や、管理職を対象に「人材育成と業績目標を同時に達成するマネジメント」をテーマとした研修などを実施しています。

中高年職員の活躍支援

中高年職員がいきいきと働くことのできるよう、40代から退職に至るまで、セカンドキャリア研修やカウンセリングなどを実施し、職員の人生設計を継続的にサポートしています。

女性職員の活躍支援



管理職・役席、本部ポストへの積極登用や、中核となる女性職員

を対象にキャリア形成支援を目的とした「ステップアップ研修」、女性渉外担当者向けの勉強会「ちばぎん塾(女性版)」の実施など、これまで女性職員の活躍の場を広げる取組みを進めてきました。また、女性職員のさらなる意欲向上と活躍に向け設置した「女性活躍サポートチーム」等をおして、仕事と子育ての両立ができる体制を整えています。

具体的には、子の年齢が(最長)3歳に達するまでの職員を対象とした育児休業制度を導入しているほか、育児休業者を対象とした「職場復帰応援セミナー」や子を持つ女性職員を対象とした「ちばぎんママの会」を開催しています。

平成24年4月には、子が病気になった際に取得できる看護休暇の対象年齢を、未就学児から小学6年生まで拡大したほか、育児関連費用の補助制度も導入しました。



当行は、千葉労働局長より、次世代育成支援対策推進法に基づく事業主として、平成21年、23年に引き続き平成25年に3度目の認定を受け、認定マーク「ぐるみん」を取得しました。

コンプライアンス体制 当行は、コンプライアンスの徹底と顧客保護等管理態勢の強化に全力を傾けています。



コンプライアンス体制

当行は、コンプライアンスを全ての業務の基本に置き、銀行取引に係るさまざまな法令や、銀行内の諸規定はもちろん、社会生活を営むうえでのあらゆる法令やルールを遵守し、社会的規範にもとることのない誠実かつ公正な企業活動を遂行していくことが重要と考え、全行をあげてコンプライアンス態勢の強化を継続的にを行っています。

具体的には、頭取を委員長、複数の取締役・執行役員及び部長を委員とする「コンプライアンス委員会」を定期的に開催し、コンプライアンス徹底のための具体的な実践計画や対応策等の検討を行っています。

「コンプライアンス部」では、コンプライアンス関連規定・マニュアルの管理、研修計画の立案・実施状況の確認、コンプライアンス徹底状況の定期的チェックなどを実施するほか、モニタリング等をつうじた営業店に対するチェック・指導を行っています。

基本方針の徹底

当行は、「千葉銀行の企業倫理」を定め、職員の行動指針を明

確にするとともに、具体的な手引書である「コンプライアンス・マニュアル」を全職員に配付し、その徹底を図っています。

コンプライアンス・プログラムの策定

コンプライアンス態勢を一層充実させるための具体的な実践計画として、「コンプライアンス・プログラム」を年度毎に取締役会において策定しています。同プログラムの実施状況は、取締役会及びコンプライアンス委員会において定期的に確認しています。

顧客保護・個人情報保護への取組み

当行は、お客さまの保護と利便性の向上に向けて、全職員に誠実かつ公正な業務活動を行うよう指導・教育しています。特に、商品性が複雑で元本割れのリスクが内在している金融商品やデリバティブ取引につきましては、金融商品取引法の遵守に加えて、「千葉銀行の勧誘方針」に則った適切な勧誘・販売を徹底するとともに、お客さまへのアフターフォローの充実を図っています。

お客さまからのご要望や苦情等につきましては、真摯に耳を傾け、万一の紛争等につきましては、金融ADR制度の趣旨を踏まえ適切に対応しています。

個人情報につきましても、お客さまからお預かりしている大切な財産と考え、「個人情報の適切な

保護と利用を図るための取組方針の宣言（個人情報保護宣言）」に基づき厳格に管理しています。

金融ADR制度とは

金融分野における裁判外の紛争解決手続をいいます。中立・公正な第三者機関の関与により、裁判によらず簡便かつ迅速な紛争解決を図る手続です。当行は法令に基づく指定紛争解決機関である「一般社団法人全国銀行協会」及び「一般社団法人信託協会」と手続実施基本契約を締結しています。

マネー・ローンダリング防止・金融犯罪対策に向けた取組み

当行は、「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与防止に向けた管理の方針」に基づき、マネー・ローンダリング等の防止を徹底しています。また、さまざまな金融犯罪からお客さまを保護するための対策を強化しています。

反社会的勢力との関係遮断に向けた取組み

当行は、警察当局や弁護士等の外部専門機関と連携し、反社会的勢力からの不当要求や介入その他の不適切な関与等に対して適切に対処する体制としています。

また、各種契約書や預金規定の「暴力団排除条項」を活用し、反社会的勢力との関係遮断に向けた取組みを積極的に進めています。

千葉銀行の企業倫理

(揺るぎない信頼の確保)

- ① 千葉銀行は、銀行のもつ社会的責任と公共的使命の重みを常に認識し、自己責任に基づく健全かつ適切な業務運営を通じて、社会からの揺るぎない信頼を確保していくことを宣言する。

(法令やルールなど基本原則の徹底した遵守)

- ② 千葉銀行は、あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範にもとることのない、誠実かつ公正な企業活動を遂行することを宣言する。

(反社会的勢力との関係遮断)

- ③ 千葉銀行は、市民社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力や団体とは断固として対決し、関係遮断を徹底することを宣言する。

(透明な経営)

- ④ 千葉銀行は、経営情報の積極的かつ公正な開示を図り、透明な経営に徹することを宣言する。

千葉銀行の勧誘方針

当行は、銀行のもつ社会的責任と公共的使命の重みを常に認識し、自己責任に基づく健全かつ適切な業務運営を通じて、社会からの揺るぎない信頼の確保に努めております。また、当行は、あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範にもとることのない、誠実かつ公正な企業活動を実践しております。

当行は、この法令等遵守の姿勢を基本として、金融商品の販売等に係る勧誘に際しましても、次の方針を掲げ、日々の営業活動を実践してまいります。

- ① お客様のこれまでの資産運用のご経験、保有されている金融商品などの状況、運用の目的や期間などに照らし、お客様に適した商品をお勧めいたします。
- ② お客様が、商品の内容や内包するリスクなどについて十分

ご理解いただいたうえでお取引引きいただけますよう、資産運用のご判断に必要となります事項のご説明や情報のご提供を行います。

- ③ 事実と異なる情報をご提供したり、商品の価格動向について断定的な判断をお示ししたりするなど、お客様の誤解を招くような勧誘はいたしません。
- ④ お客様のご都合を優先した勧誘を行います。
- ⑤ お客様に質の高い金融サービスをご提供できますよう、職員の知識向上のための研修の充実に努めます。
- ⑥ お客様からのご要望やご意見には、迅速かつ適切に対応いたします。

個人情報の適切な保護と利用を図るための取組方針の宣言

当行は、お客様の個人情報の取り扱いにあたりましては、個人情報個人が個人の人格尊重の理念の下に慎重に取り扱われるべきものであることに鑑み、次の方針を掲げ、お客様の権利利益を保護するために、最善の配慮を行なってまいります。

- ① 個人情報の保護に関する法令やルールを厳格に遵守し、個人情報の適切な保護と利用を図ります。
- ② 法令等に特段の定めのある場合を除き、お客様にお知らせした利用目的の達成に必要な範囲を超えて、個人情報を利用いたしません。

- ③ 個人情報の漏えい、滅失、毀損の防止その他の安全管理のため、必要かつ適切な安全管理措置を講じます。
- ④ 個人情報保護にかかる態勢を継続的に見直し、適時適切な改善を実施いたします。
- ⑤ お客様からの個人情報の取り扱いに関するご意見につきましては、適切かつ迅速に対応いたします。

マネー・ローンダリング及びテロ資金供与防止に向けた管理の方針

当行は、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与(以下、これらを「マネー・ローンダリング等」といいます。)の防止について、その重要性を認識し、マネー・ローンダリング等の防止に向けた適切な行内態勢を確保してまいります。

① 一元的な管理態勢の構築

マネー・ローンダリング等の防止にかかる責任者・担当者の役割及び責任を明確にし、関係部署の適切な連携のもとで一元的な管理を行います。

② 適切な事務取扱いの確保

取引時確認、資産凍結等の措置に係る確認、疑わしい取引の

報告等、マネー・ローンダリング等の防止に向けた適切な事務取扱いを整備し、確立します。

③ 適切な職員教育の実施

マネー・ローンダリング等の防止に関する研修等の職員教育を継続的に実施し、関係法令及び事務取扱いについて周知徹底を図ります。

④ 有効性の検証

マネー・ローンダリング等の防止に関する取組状況のモニタリングを行い、諸施策の有効性を検証し、管理態勢の充実強化を図ります。

当行グループは、コーポレート・ガバナンスの強化・充実のため、以下のような体制を敷いています。

取締役会

社外取締役1名を含む10名の取締役で構成し、経営方針やその他重要事項を決定するとともに、取締役及び執行役員の業務執行を監督しています。

監査役

当行は監査役設置会社の形態を採用し、独立性の高い社外監査役3名(うち常勤監査役2名)を含む5名の監査役が、取締役会をはじめとする当行の重要会議に幅広く出席し、取締役等の職務執行状況を監視しています。

執行役員制度

当行は執行役員制度を採用し、取締役会により選任された執行役員が、担当部門の業務執行責任を負う体制としています。

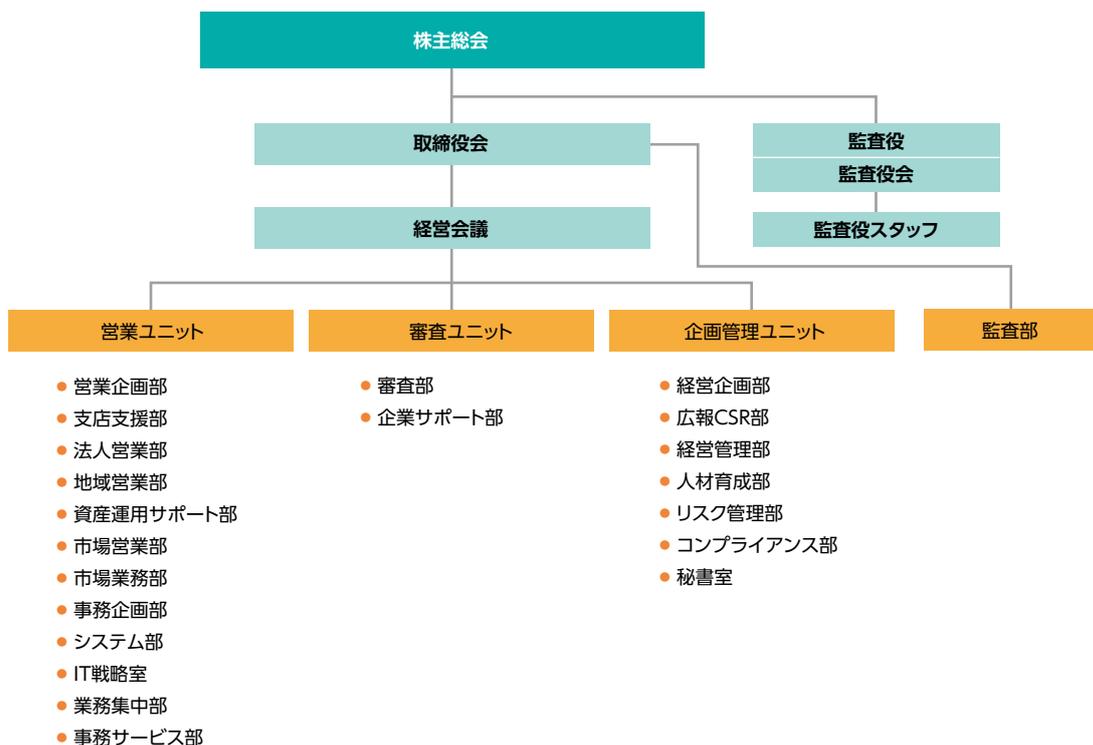
内部監査

被監査部門から独立した監査部が、本部、営業店及び子会社の内部監査を年度毎に取締役会で決定する「内部監査計画」等に基づき実施しています。監査結果、指摘事項等は月次で取締役会に報告され、また、「内部監査委員会」で、コンプライアンス及びリスク管理上の問題点に対する改善策の検討が行われています。

グループ管理体制

当行の子会社各社は、当行のコンプライアンス規定、各種リスク管理規定等に準じて諸規定を定めるとともに、各社のコンプライアンスやリスク管理を当行の管理部署が統括する体制とし、さらに、当行の内部監査部署が各社の内部監査を実施して、当行グループ全体の業務の適正性を確保しています。

コーポレート・ガバナンス体制図(平成25年6月27日現在)



内部統制システムの整備に係る基本方針

当行は、業務の適正を確保する体制(内部統制システム)の整備に係る基本方針を次のとおり取締役会で定め、本方針に基づき、質の高い経営体制の構築に努めています。

1. 取締役及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

- (1) 「千葉銀行の企業倫理」や「行動指針」を定めた「コンプライアンス規定」を制定し、役職員の行動指針を明確にするとともに、具体的な手引書である「コンプライアンス・マニュアル」を通じ、その徹底を図る。
- (2) 市民社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力とは断固として対決し、関係を遮断する。
- (3) コンプライアンスに関する重要事項を審議する「コンプライアンス委員会」を設置するとともに、コンプライアンス統括部署を定める等、コンプライアンス体制を整備する。
- (4) コンプライアンス充実のための実践計画である「コンプライアンス・プログラム」を定期的に策定して、これを実施する。
- (5) 取締役会は、コンプライアンスに関する重要事項の決定を行うとともに、定期的にコンプライアンスに関する報告を受ける。
- (6) 監査役及び業務執行部門から独立した内部監査部署は、コンプライアンス体制の有効性及び適切性等、コンプライアンスに関する監査を行う。
- (7) 役職員の法令違反等に関する通報を職員等から直接受け付ける内部通報制度を設け、適切な運用を図る。

2. 取締役の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制

取締役の職務の執行に係る情報については、法令の定めによるほか、行内規定により議事録・稟議書等の重要な文書等を適切かつ確実に保存・管理し、必要に応じて閲覧可能な状態を維持する。

3. 損失の危険の管理に関する規定その他の体制

- (1) 「リスク管理の基本方針」及び各種リスク管理規定を定め、各種リスクの管理部署及び当行全体のリスクの統合管理部署を明確にする等、リスク管理体制を整備する。
- (2) 取締役会は、リスク管理に関する重要事項の決定を行うとともに、定期的にリスク管理に関する報告を受ける。
- (3) 監査役及び内部監査部署は、リスク管理体制の有効性及び適切性等、リスク管理に関する監査を行う。
- (4) 大規模災害、大規模システム障害等、不測の事態を想定した危機管理計画を策定し、必要に応じて訓練を実施する。

4. 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- (1) 取締役会において中期経営計画・営業施策等重要な職務の執行を決定するとともに、その進捗等について報告を受ける。
- (2) 取締役会決議により定める取締役にて構成する「経営会議」において、取締役の職務の執行に関する事項を幅広く協議する。
- (3) 執行役員制度の採用により、意思決定及び取締役の監督機

能と、業務執行機能を分離し、意思決定及び業務執行の迅速化・効率化を図る。

- (4) 取締役の職務の執行については、「組織規定」、「職務権限規定」、「業務分掌規定」等において執行権限・執行手続等を定め、効率的な業務運営を図る。

5. 当行及びその子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

- (1) 当行及びその子会社から成る企業集団(以下「当行グループ」という。)における業務の適正を確保するため、当行は子会社各社(以下「各社」という。)に対し、必要に応じて取締役及び監査役を派遣し、一体的な管理体制を整備する。
- (2) 各社は、当行のコンプライアンス規定、各種リスク管理規定等に準じて諸規定を定めるとともに、各社のコンプライアンスやリスク管理を当行の管理部署が統括する体制とし、さらに、当行の内部監査部署が各社の内部監査を実施して、当行グループ全体の業務の適正を確保する。
- (3) 各社の重要な業務執行にあたっては、当行へ適時・適切に協議・報告を行う体制とするとともに、当行と各社の役員が定期的に意見交換を行い当行グループの経営課題について情報を共有化する。
- (4) 当行及び各社は、相互に不利益を与えないよう銀行法の定めるアームズレングスルールを遵守する。
- (5) 当行及び各社は、財務報告に係る内部統制規定を制定するとともに、内部統制統括部署を定める等、財務報告の信頼性確保のための体制を整備する。

6. 監査役の職務を補助すべき使用人に関する事項及び当該使用人の取締役からの独立性に関する事項

- (1) 監査役の職務を補助すべき使用人として、監査役補助者を任命する。
- (2) 監査役補助者は業務執行に係る役職を兼務しないこととするとともに、人事異動等については、監査役の同意を得ることとし、取締役からの独立性を確保する。

7. 取締役及び使用人が監査役に報告をするための体制その他の監査役への報告に関する体制

- (1) 取締役は、当行に著しい損害を及ぼすおそれのある事実を発見したときは、直ちに監査役会に報告する。
- (2) 前記に関わらず、監査役会は必要に応じて、取締役及び使用人に対して報告を求めることができる。

8. その他監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制

- (1) 取締役会ほか重要会議への出席、内部監査部署・会計監査人との連携等を通じ、監査役の監査の実効性を確保する。
- (2) 代表取締役は監査役と定期的に意見交換を行い、相互認識と信頼関係を維持する。

以上

リスク管理体制

当行ではリスクを正確に把握・分析し、管理・運営していくことが極めて重要であると認識し、リスク管理体制の強化・充実に取り組んでいます。

統合的なリスク管理体制

銀行業務には、信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスクなどさまざまなリスクが存在します。

当行では、収益性を向上させ、かつ経営の健全性を維持していくためには、個々のリスクを別々に管理するだけでなく、これらのリスクを一元的に把握し、銀行全体として許容できる範囲内にコントロールしていくことが必要であると考えています。

そのため、リスク毎にグループ全体のリスクを管理する部署を定めていることに加え、「リスク管理部」がこれらのリスクを一元的に把握し、「ALM委員会」、「信用リスク管理委員会」及び「オペレーショナル・リスク管理委員会」の場できめ細かい管理や検討を行うとともに、リスクの状況について取締

役会に報告し対応策を検討・実施していく統合的なリスク管理体制を構築しています。

また、実効性のあるリスク管理体制を実現するため、リスク管理が適切に行われているかを「監査部」が定期的に監査し、取締役会に報告しています。

統合リスク管理

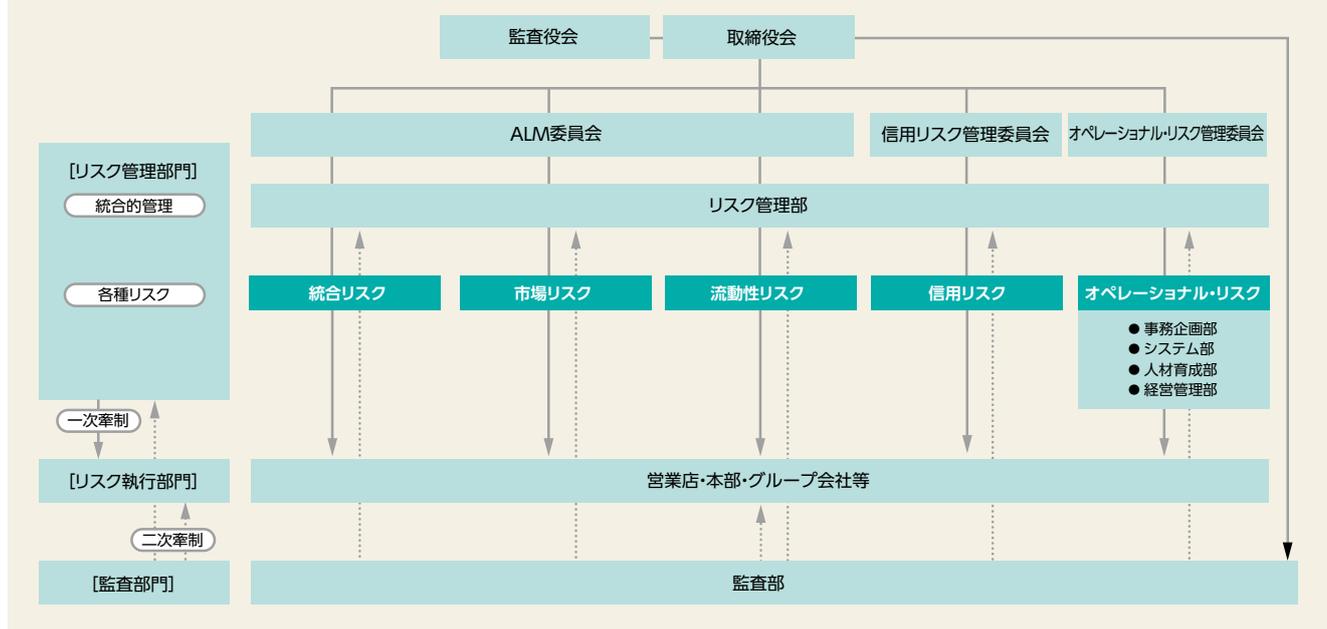
当行では、さまざまなリスクを可能な限り統一的な尺度で統合的に管理していくことを基本としています。統合リスクとは、リスクの計量化による管理が可能な信用リスク、市場リスク及びオペレーショナル・リスクを合算したものです。

統合的リスク管理部署である「リスク管理部リスク統括グループ」は、計量化した統合リスクと自己資本との比較を行い、リスクに

対する自己資本の充実度を検証し、その結果を四半期毎に取締役会に報告しているほか、ストレス・テストを実施しています。ストレス・テストとは、景気後退期に企業環境が悪化したり土地価格が下落するなどという一定のストレス・シナリオを想定し、当該シナリオに基づくリスク量の増加を予想したうえで、ストレス時の自己資本の充実状況を検証することです。

また、統合リスク管理の具体的な枠組みとして、「リスク資本配賦制度」を導入しています。「リスク資本配賦制度」とは、経営体力である自己資本の範囲内で国内営業部門・市場部門といった部門別にリスク資本(許容リスク量)をあらかじめ配賦し、健全性の確保を図ったうえで、各部門が収益性の向上や効率的な資本の活用など

リスク管理体制図



スク・リターンを意識した業務運営を行う仕組みのことです。

信用リスク管理体制

信用リスクとは、信用供与先の財務状況の悪化などにより、資産の価値が減少ないし消失し、損失を被るリスクをいい、銀行業務におけるリスクの多くを占めています。

当行では、「内部格付制度」を中心に厳正な信用リスク管理体制を構築し、個別与信管理と与信ポートフォリオ管理を行っています。また、資産の自己査定では、適正な償却・引当を実施するとともに、格付と連動した格付・自己査定システムにより、信用リスク管理の高度化を図っています。

あわせて、信用リスクに係る各部門は独立性を確保しています。具体的には、審査・管理部門が、与信部門(営業店及び営業部門)における個別案件の信用リスクを管理し、審査・管理部門及び与信部門から組織・業務が独立した「リスク管理部信用リスクグループ」が、信用リスク管理部として信用リスク全体を統括管理します。「リスク管理部リスク統括グループ」は、統合的リスク管理部として信用リスクを含めたすべてのリスクを統合的に管理し、さらに「監査部」は、監査部署として信用リスク管理に係る各部門の業務を監査します。

また、「信用リスク管理委員会」を定期的に開催し、信用リスク管理方針の検討、「内部格付制度」の運用状況及び与信ポートフォリオの

信用リスク量とは

計量化により算出されるリスク量には、「期待損失」と「非期待損失」があり、「期待損失」は今後1年間に発生すると予想される損失額の平均的な水準を表し、「非期待損失」は今後1年間に予想される期待損失からの最大の振れ幅を表します。一般的に「期待損失」は引当金でカバーすべき部分、「非期待損失」は潜在的損失として自己資本でカバーすべき部分とされています。

モニタリングなどを行い、貸出資産の健全性確保に努めています。

内部格付制度

当行では、「内部格付制度」により、企業の財務状況、資金繰りなどの財務データを基に、与信先を15区分の格付に分類しています。年1回の定期的な見直しに加え、企業の状況に応じて随時見直すことにより、信用リスク管理の原点である企業の実態把握と審査の充実に努めています。この「内部格付制度」を信用リスク管理の中心に位置付け、貸出金利のプライシングや融資の決裁権限など、実際の管理に幅広く活用しています。

個別与信管理

個別案件の審査は、与信の基本原則(安全性・収益性・流動性・成長性・公共性)のもと、営業店及び「審査部審査指導グループ」を中心に、審査基準に従った厳正な審査を行っています。また、「企業サポート部経営支援グループ」では経営改善が必要なお客さまの支援を行い、「企業サポート部債権管理グループ」では破綻先など

の整理回収活動を行っています。こうした事前の審査及び事後の管理をとって優良な貸出資産の積み上げと損失の極小化を図っています。

与信ポートフォリオ管理

与信ポートフォリオ管理とは、個別与信が特定の国や業種に集中することなどにより、一時に大きな損失を被るリスクを管理していくものです。「リスク管理部信用リスクグループ」では、国別・業種別・格付別などのさまざまな角度から信用リスクの状況を把握し、与信上限額の設定など必要な対策を講じることにより、与信ポートフォリオの健全性向上に努めています。

与信ポートフォリオ管理においては、信用リスクの計量化に取り組んでいます。信用リスクの計量化とは、信用供与先の倒産や経営状況の悪化などにより発生が見込まれる将来の損失額(リスク量)を統計的手法により予測することです。当行では、リスク量としてVaR(想定最大損失額)を用い、計測を行っています。また、デフォルト・データやデフォルト先からの貸出

金回収データなどの蓄積・整備を進めることで、計量化をより精緻化・高度化し、予測精度の向上を図っています。

さらに、計量結果を貸出金利のプライシングに活用することで、信用リスクを反映した適正な金利水準の確保に努めています。

資産の自己査定

自己査定とは、金融機関が自らの資産について個々に検討・分析し、資産価値の毀損や回収の危険性の程度に従って分類・区分することであり、銀行法に基づく「早期是正措置制度」により金融機関に義務付けられています。「早期是正措置制度」とは、金融機関の自己資本比率の状況に応じて行政措置が発動される制度で、正確な自己資本比率算出のためには、適正な償却・引当を行い資産内容の

実態をできる限り客観的に反映した財務諸表を作成することが前提になります。

当行では、「資産自己査定規定」に基づいて営業店が資産の自己査定を実施し、その内容を審査・管理部門がチェックしています。その後「監査部業務・資産監査グループ」が自己査定結果やプロセスの正確性について、監査を実施しています。また、この結果に基づいて、「リスク管理部信用リスクグループ」が引当額の算定を行い、「企業サポート部債権管理グループ」が償却を実施し、その後「監査部業務・資産監査グループ」が監査を実施しています。このようなプロセスをつうじて当行は資産の健全性を堅持しています。

市場リスク管理体制

市場リスクとは、金利、有価証券

などの価格、為替などの変動により、保有する資産の価値が変動し、損失を被るリスクをいいます。

当行では、市場リスクについてALM管理体制を導入しています。「ALM委員会」を定期的に開催し、金利リスク、為替リスク及び価格変動リスクなどについて、きめ細かい対応策を協議・決定し、市場リスク全体のリスク管理を行っています。

具体的には、「リスク資本配賦制度」の一環として、部門毎に配賦されたリスク資本の範囲内で、有価証券投資などの市場性取引や預貸金といった商品毎のVaR（想定最大損失額）に基づく市場リスク量に対し、上限ガイドラインを設定し管理することで健全性の確保に努めています。また、市場性取引については、VaRに基づく市場リスク量の管理に加え、残高

市場リスクの状況

(トレーディング取引)

一定の前提条件をもとにVaR(想定最大損失額:バリュー・アット・リスク)をリスクとして認識しています。前提条件は以下のとおりです。

保有期間:1日

信頼水準:片側99%

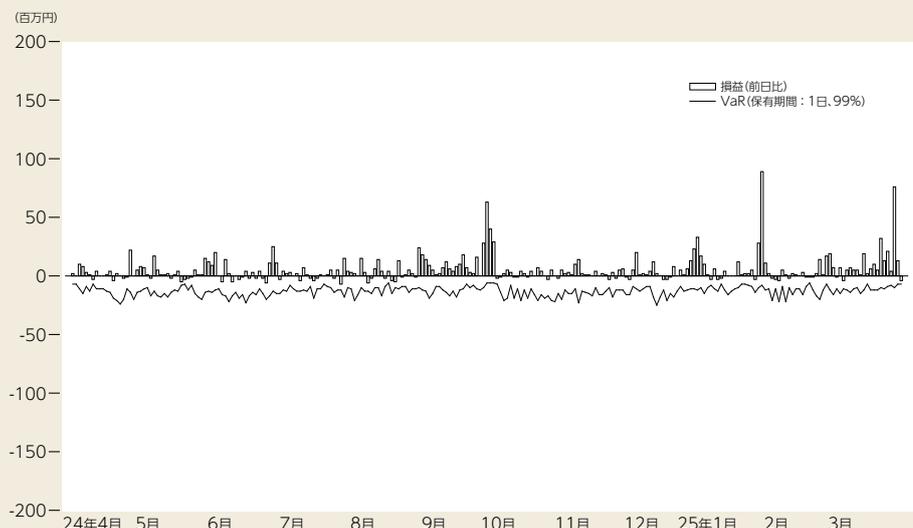
観測期間:1年間

※上記前提条件のもと計測した平成24年度の市場リスクは右記のグラフのとおり推移いたしました。

(単位:百万円)

	最大値	最小値	平均
VaR	25	6	13

リスク量と損益の推移 <トレーディング取引>



による運用上限枠や評価損益アラームポイントなども設定しており、四半期毎に投資方針を見直すことでリスクのコントロールを行っています。

なお、トレーディング取引(短期的な金利・価格変動などをとらえ収益確保を目指す取引)の市場リスクについては、日次でのVaRの計測、定期的なストレス・テスト(市場の急変動などを想定した最悪時の損失額の推計・検証)の実施に加え、取引限度額の設定やロスカットルールの厳正な運用により、リスクを限定し、大きな損失の発生を未然に防いでいます。

市場部門の組織については、取引執行部署(フロントオフィス:「市場営業部」、海外店)と業務管理部署(バックオフィス:「市場業務部」)を分離し、さらにリスク管理部署(ミドルオフィス:「リスク管理部市場リスクグループ」)を設置することで、相互に牽制する体制をとっています。

流動性リスク管理体制

流動性リスクは、資金繰りリスクと市場流動性リスクからなります。資金繰りリスクとは、金融機関の財務内容の悪化などにより必要な資金が確保できなくなり、資金繰りがつかなくなる場合や、資金の確保に通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスクです。また、市場流動性リスクとは、市場の混乱などにより市場において取引がで

きなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失を被るリスクです。

当行では、「市場営業部」が資金繰り管理部署として、マーケット環境の把握、資金の運用調達状況の分析などを行っており、資金繰りリスクに対しては、市場調達額が過大とならないように一定の限度額を設定しているほか、短期間で資金化できる資産を流動性準備として一定水準以上保有するよう定めることなどで、日々適切な資金繰り管理を実施しています。また、市場流動性リスクに対しては、各市場取引におけるポジション限度枠の設定により対応しています。

「リスク管理部市場リスクグループ」は、リスク管理部署として、流動性リスクに与えるさまざまな要因を特定・評価するとともに、各種限度枠などの遵守状況についてモニタリングし、流動性リスクの増大を招かないよう努めています。

また、市場リスクと同様に、流動性リスクについても、「ALM委員会」の場に対応策を協議・決定しています。

なお、当行の資金繰りに影響を及ぼすような不測の事態が発生した場合も全行的に速やかに対処できるよう、業務継続計画を制定し、万全を期しています。

オペレーショナル・リスク管理体制

オペレーショナル・リスクとは、業務の過程、役職員の活動もしくは

システムが不適切であること、または外生的事象により損失が発生し得るリスクのことをいいます。

当行では、オペレーショナル・リスクを、事務リスク(次頁)、システムリスク(次頁)、人的リスク、有形資産リスク、風評リスクに分類しています。人的リスクとは、職場の安全環境や差別行為などに起因して損失が発生するリスクをいい、有形資産リスクとは、建物・設備の毀損などにより損失が発生するリスクをいいます。また、風評リスクとは、評判の悪化などにより信用が低下することから損失が発生するリスクをいいます。

リスク管理体制については、各リスク所管部署(事務リスク:「事務企画部」、システムリスク:「システム部」、人的リスク:「人材育成部」、有形資産リスク:「経営管理部」)を定めるとともに、リスク統括部署である「リスク管理部リスク統括グループ」の統括管理のもとに連携してリスク管理を行っています。なお、風評リスクについては、「リスク管理部リスク統括グループ」が直接管理し、また、各リスクに含まれる法務リスク及びコンプライアンスに係るリスクについては、各リスク所管部署と「コンプ



ライアンス部」が連携して管理します。

また、「オペレーショナル・リスク管理委員会」を設置し、経営の直接関与のもと、オペレーショナル・リスク損失事象などに関する報告を受け管理方針を策定し(Plan)、管理規定類に則った実施(Do)、また評価・改善(Check&Action)していくという、「PDCAサイクル」により、問題点の改善・是正を行う管理体制を構築しています。この一連の「PDCAサイクル」による管理の実効性確保のため、当行では、リスクの内容を特定・評価・把握・管理し、かつ削減するための方策を策定して実施するというCSA(Control Self Assessment)を導入しています。CSAによる管理とは、当行で生じたオペレーショナル・リスク損失事象に対応するとともに、他行や他業態で発生した損失事象を踏まえて、当行の管理体制で十分かどうかを評価し、必要に応じて対策を打つことで、未然にリスク顕在化を防止するというものです。

事務リスク管理体制

事務リスクとは、正確な事務を怠ったり、事故・不正などを起こす、またはお客さまに対する職務上の義務や説明などを怠ることによって損失を被るリスクです。

お客さまから信用を得るためには正確な事務処理が不可欠と考え、当行では「事務企画部」が中心となり、基本に則った厳正な事務を

行い、事故の未然防止に努めています。

具体的には、業務毎に詳細な事務手順を示した事務基準を制定しているほか、現金・手形・通帳など重要物の厳正な取扱いの徹底、営業店や本部の事務管理体制の指導、事務水準向上のための研修を行っています。

また、各営業店で実施している自店検査についても、「事務企画部」がモニタリングや検証を実施することにより、事務の正確性確保と事務水準の向上に努めています。

監査体制としては、「監査部」がすべての営業店及び本部各部・室に原則として年1回以上立ち入り、基準に従って業務全般にわたる厳格な監査を実施しています。これらの結果を各営業店、部・室に遅滞なく通知するとともに、取締役会で定期的に報告し、業務改善に反映できる仕組みとしています。

システムリスク管理体制

システムリスクとは、当行が保有している情報の漏洩や改ざん、コンピュータシステムの不正使用や停止・誤作動といった障害などに伴い損失を被るリスクです。

当行は、お客さまのお取引データなどさまざまな情報を保有しており、その情報を処理するためのシステムを構築しています。お客さまにさまざまなサービスを提供していくためにも、銀行業務におけるコンピュータシステムの役割は年々高まっており、システムリスクが顕在

化した場合には、お客さまに多大なご迷惑をおかけすることにもなりかねません。このため、システムリスク管理の重要性は、ますます増大しているといえます。

当行では、「システム部」が中心となり、コンピュータシステムの安定稼働のためにさまざまな対策を講じています。具体的には、勘定系・情報系などの基幹システムについてはハードウェアや回線を二重化し、障害時には速やかにもう一方に切り替えて業務を継続できる仕組みとしているほか、各部署が個々に使用しているシステムを含めたすべてのコンピュータシステムについて、データの厳正な管理、不正アクセスやウイルスの侵入防止、さらには大規模災害など不測の事態に備えたコンティンジェンシープランを整備し、万全を期しています。

また、「監査部」がコンピュータシステム全般の監査を実施しています。

業務継続体制

以上のリスク管理体制に加えて、地震災害や新型インフルエンザの流行といった不測の緊急事態が発生した場合においても、金融システム機能の維持に必要な業務を継続すること、中断を余儀なくされた場合には速やかに復旧することを目的に、「リスク管理部リスク統括グループ」が中心となり、業務継続体制を整備しています。

現在東日本大震災を踏まえ、自

家発電設備の設置店の拡大、津波被災リスクの対応強化、帰宅困難者対策を行うなど、業務体制の維持に努めています。

バーゼルⅢへの対応

平成25年3月期より、バーゼルⅢによる自己資本比率規制が適用開始となりました。当該規制では、従来のバーゼルⅡに対し、資本算入要件の厳格化・資本控除項目の拡大による自己資本の質の強化や大規模金融機関向け取引・デリバティブ取引に関するリスクの追加捕捉などの見直しがなされたほか、自己資本比率は、総自己資本比率・Tier1比率・普通株式等Tier1比率の3つの比率それぞれで、最低水準を上回ることが求められます。バーゼルⅢによる自己資本比率規

制は、リスクに対する自己資本の充実度を計測する最低所要自己資本比率を「第1の柱」とし、銀行自身による自己資本戦略の策定及び監督当局による検証を「第2の柱」とし、ディスクロージャーの充実をつうじた市場規律の確保を「第3の柱」とする3つの柱から構成されます。また、所要自己資本の計算方法は、リスクの状況や管理手法に応じて銀行が選択します。

当行では、「内部管理の高度化をつうじて業容を拡大する」ことを基本方針とし、統合的なリスク管理体制高度化の一環として、バーゼルⅢに対応しています。所要自己資本の計算では、信用リスクについては「基礎的内部格付手法」、オペレーショナル・リスクについては「粗利益配分手法」（いずれ

も監督当局による承認が必要な手法)を採用しており、リスクをより精緻に自己資本比率に反映させています。

また、「第3の柱」として、本ディスクロージャー誌別冊資料編「財務データ及び自己資本の充実の状況等に係る説明資料」に、リスク管理の詳細(「内部格付制度」など)を含めた当行の自己資本の充実の状況を開示しています。

なお、バーゼルⅢでは今後、レバレッジ比率や流動性比率(流動性カバレッジ比率・安定調達比率)などの新たな規制の適用が予定されており、これら規制の適用を見据え、現在、管理体制の整備・強化に取り組んでいます。

バーゼルⅢ自己資本比率規制(国際統一基準)

自己資本比率は、以下の3つの比率から構成され、それぞれについて、最低水準を上回ることが求められます。

・ 総自己資本比率	$\frac{\text{総自己資本(Tier1+Tier2(劣後債・劣後ローン等))}}{\text{所要自己資本}^{*1} \times 12.5} \geq 8.0\%$
・ Tier1比率	$\frac{\text{Tier1(普通株式等Tier1+その他Tier1(優先株式等))}}{\text{所要自己資本}^{*1} \times 12.5} \geq 6.0\% (4.5\%^{*2})$
・ 普通株式等Tier1比率	$\frac{\text{普通株式等Tier1(普通株式+内部留保等)}}{\text{所要自己資本}^{*1} \times 12.5} \geq 4.5\% (3.5\%^{*2})$

※1 所要自己資本の算出式は、以下のとおりです。

$$\text{所要自己資本} = \text{信用リスク} + \text{マーケット・リスク} + \text{オペレーショナル・リスク}$$

銀行が以下の2つから自ら適する手法を選択します。

- 「標準的手法」 (外部格付を利用し旧規制(バーゼルⅡ)を一部修正した手法)
- 「内部格付手法」 (行内格付を利用して借り手のリスクをより精緻に反映する手法)
 - ・「基礎的内部格付手法」 (デフォルト率を銀行が推計)
 - ・「先進的内部格付手法」 (デフォルト時損失率なども銀行が推計)

事務事故、システム障害、不正行為などで損失が生じるリスクです。銀行が以下の3つから自ら適する手法を選択します。

- 「基礎的手法」 (銀行全体の粗利益を基準に計測する手法)
- 「粗利益配分手法」 (業務毎の粗利益を基準に計測する手法)
- 「先進的計測手法」 (過去の損失実績などを基に計測する手法)

※2 平成25年3月期におけるTier1比率、普通株式等Tier1比率の最低水準は、段階適用により、それぞれ「4.5%」、「3.5%」です。

預金業務

(1) 預金

当座預金、普通預金、決済用普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、別段預金、納税準備預金、非居住者円預金、外貨預金等を取扱っております。

(2) 譲渡性預金

譲渡可能な預金を取扱っております。

貸出業務

(1) 貸付

手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取扱っております。

(2) 手形・でんさいの割引

銀行引受手形、商業手形、荷付為替手形及びでんさいの割引を取扱っております。

証券業務

- (1) 国債等公共債及び証券投資信託の窓口販売、保護預り・口座管理
- (2) 国債等公共債の引受・売買
- (3) コマーシャル・ペーパーなどの取扱い
- (4) 金融商品仲介業務

有価証券投資業務

預金の支払準備及び資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。

内国為替業務

送金為替、振込及び代金取立等を取扱っております。

外国為替業務

輸出、輸入及び外国送金その他外国為替に関する各種業務を行っております。

社債受託及び発行・支払代理人業務

担保付社債信託法による社債の受託業務、公社債の募集受託及び発行・支払代理人業務に関する業務を行っております。

信託業務及び相続関連業務

信託業務(土地信託・公益信託・特定贈与信託)、相続業務(遺言信託・遺産整理業務)及びそれに関連する業務(遺言作成サポートサービス・経営承継サポートサービス)を取扱っております。

確定拠出年金運営管理業務

確定拠出年金法における運営管理業務を行っております。

その他の附帯業務

(1) 代理業務

- ① 日本銀行代理店、日本銀行歳入代理店
- ② 地方公共団体の公金取扱業務
- ③ 勤労者退職金共済機構等の代理店業務
- ④ 株式払込金の受入代理業務及び株式配当金、公社債元利金の支払代理業務
- ⑤ 中小企業金融公庫等の代理貸付業務
- ⑥ 信託契約代理業務
- ⑦ 保険代理店業務

(2) 保護預り及び貸金庫業務

(3) 有価証券の貸付

(4) 債務の保証(支払承諾)

(5) 金の売買

(6) 金利、通貨、商品等のデリバティブ取引等

(7) クレジットカード業務

事業の内容

当行グループは、当行ほか、子会社等13社などで構成され、地域の皆さまに幅広い金融商品・サービスを提供しています。

千葉銀行 (平成25年7月1日現在)

- 国内 本支店156 特別出張所5 出張所12 仮想店舗2 両替出張所3
- 米州 ニューヨーク支店
- 欧州 ロンドン支店
- アジア 香港支店 上海駐在員事務所 シンガポール駐在員事務所

子会社等 (平成25年7月1日現在)

会社名	主な業務内容	会社概要
株式会社 総武 〒262-0025 千葉市花見川区花園1-7-12 TEL:043-276-5121	千葉銀行用店舗・厚生施設の 貸貸・保守・管理、調度品・消耗 品等の調達・販売業務	設立: 昭和34年9月7日 資本金: 20百万円 当行議決権比率: 100%
ちばぎんアカウントングサービス株式会社 〒260-0026 千葉市中央区千葉港8-4 日本興亜千葉ビル4階 TEL:043-244-3211	経理総務受託業務、 人材派遣業務	設立: 平成元年12月22日 資本金: 20百万円 当行議決権比率: 100%
ちば債権回収株式会社 〒260-0016 千葉市中央区栄町39-10 TEL:043-225-6375	債権管理回収業務	設立: 平成13年10月1日 資本金: 500百万円 当行議決権比率: 100%
ちばぎんハートフル株式会社 〒261-0011 千葉市美浜区真砂4-1-10 TEL:043-270-7341	事務代行業務	設立: 平成18年12月1日 資本金: 10百万円 当行議決権比率: 100%
ちばぎん証券株式会社* 〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館2階 TEL:043-222-1141	証券業務	設立: 昭和19年3月27日 資本金: 4,374百万円 当行議決権比率: 100%
ちばぎん保証株式会社 〒263-0031 千葉市稲毛区稲毛東3-17-5 TEL:043-247-5770	信用保証業務、 集金代行業務	設立: 昭和53年5月1日 資本金: 54百万円 当行議決権比率: 45.63% 当行子会社等議決権比率: 42.87%
ちばぎんジェーシーカード株式会社 〒260-0015 千葉市中央区富士見2-15-11 TEL:043-225-2611	クレジットカード、 信用保証業務	設立: 昭和57年11月1日 資本金: 50百万円 当行議決権比率: 49% 当行子会社等議決権比率: 21%
ちばぎんディーシーカード株式会社 〒260-0015 千葉市中央区富士見2-15-11 TEL:043-225-8411	クレジットカード、 信用保証業務	設立: 平成元年2月16日 資本金: 50百万円 当行議決権比率: 40% 当行子会社等議決権比率: 55%
ちばぎんリース株式会社 〒262-0025 千葉市花見川区花園2-1-22 TEL:043-275-8001	リース業務	設立: 昭和61年12月15日 資本金: 100百万円 当行議決権比率: 49% 当行子会社等議決権比率: 51%
ちばぎんコンピューターサービス株式会社 〒266-0032 千葉市緑区おゆみ野中央6-12 TEL:043-292-8881	ソフトウェアの開発業務、 計算受託業務	設立: 昭和55年4月1日 資本金: 150百万円 当行議決権比率: 46% 当行子会社等議決権比率: 20%
ちばぎんキャピタル株式会社 〒260-0026 千葉市中央区千葉港8-4 日本興亜千葉ビル2階 TEL:043-248-8822	株式公開・上場などに関する コンサルティング業務	設立: 昭和59年5月29日 資本金: 100百万円 当行議決権比率: 30% 当行子会社等議決権比率: 30%
ちばぎんアセットマネジメント株式会社 〒130-0022 東京都墨田区江東橋2-13-7 TEL:03-5638-1450	投資助言業務	設立: 昭和61年3月31日 資本金: 200百万円 当行議決権比率: 35% 当行子会社等議決権比率: 45%
株式会社ちばぎん総合研究所 〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台2-3-12 TEL:043-207-0621	情報・調査業務、 コンサルティング業務	設立: 平成2年2月28日 資本金: 150百万円 当行議決権比率: 5% 当行子会社等議決権比率: 70%

*ちばぎん証券株式会社の営業店舗(全15店舗): 本店営業部、銚子支店、茂原支店、木更津支店、市原支店、旭支店、八千代支店、成田支店、東金支店、鎌ヶ谷支店、津田沼支店、館山支店(以上千葉県)、東京支店(東京都)、南つくば支店(茨城県)、東信支店(長野県)。

ネットワーク等のご案内

店舗・キャッシュコーナー一覧 (平成25年6月30日現在)

地区	本・支店
県内	157 (特別出張所5、出張所12、仮想店舗2)
県外	18 (東京都11、大阪府1、埼玉県3、茨城県3)
海外	3 (ニューヨーク、香港、ロンドン)
計	178

- 海外駐在員事務所 2 (上海、シンガポール)
- 両替出張所 3

千葉県

千葉市

[中央区]

100	本店 [本店営業部]	千葉市中央区千葉港1-2 (千葉市役所隣)	〒260-0026	043-245-1111
025	京成駅前支店	千葉市中央区本千葉町2-13 (京成千葉中央駅正面)	〒260-0014	043-227-7351
004	県庁支店	千葉市中央区市場町1-1 (千葉県庁中庁舎東側2階)	〒260-0855	043-227-5361
006	蘇我支店	千葉市中央区南町2-10-10 (JR蘇我駅前通り)	〒260-0842	043-265-2241
026	千葉駅前支店	千葉市中央区富士見2-1-1 (JR千葉駅正面)	〒260-0015	043-227-8501
001	中央支店	千葉市中央区中央2-5-1 (千葉中央ツインビル2号館)	〒260-0013	043-222-8111
	ちばぎんコンサルティング プラザ千葉 (中央支店千葉プラザ出張所)	千葉市中央区富士見2-3-1 (千葉駅前大通り塚本大千葉ビル)	〒260-0015	043-227-5211
005	長洲支店	千葉市中央区長洲1-22-3 (千葉都市モノレール県庁前駅)	〒260-0854	043-227-6421
076	本店営業部 千葉市役所出張所	千葉市中央区千葉港1-1 (千葉市役所1階)	〒260-0026	043-247-0991
034	松ヶ丘支店	千葉市中央区仁戸名町357-4 (松ヶ丘商店街中央)	〒260-0801	043-261-5421

店舗外キャッシュコーナー

祝	イトーヨーカドー蘇我店	店1階
土	井上記念病院	病院1階ロビー
	がんセンター	千葉県がんセンター前
	県庁本庁舎	本庁舎5階
祝	JR蘇我駅西口	JR蘇我駅西口
祝	JR千葉駅	ペリエ千葉京成千葉駅側
祝	JR本千葉駅前	JR本千葉駅前
	千葉県警察本部	庁舎1階
	千葉市立青葉病院	病院1階ロビー
祝	千葉そごう2号	そごう千葉店オーロラモール4階
祝	千葉そごう3号	そごう千葉店本館8階
祝	千葉大学医学部附属病院	病院地下1階派出内
祝	千葉都市モノレール千葉駅	千葉都市モノレール千葉駅3階改札前
祝	千葉三越	地下2階プライダルセンター隣
祝	西千葉	JR西千葉駅北口前
祝	マルエツ蘇我南町店	店1階
祝	リブレ京成千葉寺店	店1階

外国為替のご利用について

- 買 … 貿易取扱店
- 現 … 外貨現金取扱店
- … 一般店 (外国送金及び旅行小切手(T/C)の買取等一部業務のみ取扱い)

店舗外キャッシュコーナーのご利用について

- 土 土曜日も稼働 (日・祝日は稼働いたしません)
- 祝 土・日・祝日も稼働 / 無印は平日のみ稼働

[稲毛区]

003	稲毛支店	千葉市稲毛区稲毛東3-17-5 (JR稲毛駅前海側)	〒263-0031	043-243-9191
036	稲毛支店 あやめ台特別出張所	千葉市稲毛区あやめ台1-13-101 (あやめ台団地内)	〒263-0052	043-253-6001
114	稲毛東口支店	千葉市稲毛区小仲台2-3-12 (JR稲毛駅東口イオン前)	〒263-0043	043-284-8111
063	中央支店 穴川特別出張所	千葉市稲毛区穴川3-1-18 (穴川十字路国道126号沿い)	〒263-0024	043-255-3811

店舗外キャッシュコーナー

祝	ヴィルフォーレ稲毛	ヴィルフォーレ稲毛京成バス停前
	千葉大学	総合学生支援センター内
祝	マルエツみどり台店	1階入口前
祝	宮野木	京成団地バス停近く

[花見川区]

047	新検見川支店	千葉市花見川区花園1-7-12 (JR新検見川駅前通り)	〒262-0025	043-271-0131
002	幕張支店	千葉市花見川区幕張町5-470-1 (JR幕張駅前十字路)	〒262-0032	043-273-7111
113	幕張本郷支店	千葉市花見川区幕張本郷1-2-20 (JR・京成幕張本郷駅前)	〒262-0033	043-297-2011

店舗外キャッシュコーナー

祝	イトーヨーカドー幕張店	1階入口前
祝	サミットストア花見川店	区役所隣店1階
祝	JR新検見川駅	JR新検見川駅改札前
祝	JR幕張駅北口駅前	JR幕張駅北口駅前
祝	ライフ宮野木店	県道実籾穴川線沿い店入口隣

[緑区]

092	鎌取支店	千葉市緑区おゆみ野3-2-9 (JR鎌取駅前)	〒266-0031	043-291-5611
106	とけ支店	千葉市緑区あすみが丘1-20-2 (JR土気駅前)	〒267-0066	043-294-8121
085	誉田支店	千葉市緑区誉田町2-24-18 (JR誉田駅前)	〒266-0005	043-291-0555

店舗外キャッシュコーナー

祝	イオンおゆみ野ショッピングセンター	商業施設1階
祝	イオン鎌取店	店1階
祝	せんだう土気店	駐車場内
	千葉県こども病院	病院前
祝	ヤオコーおゆみ野店	しのぼり公園バス停前

[美浜区]

071	新稲毛支店	千葉市美浜区高洲3-9-2 (JR稲毛海岸駅前)	〒261-0004	043-277-3011
-----	-------	-----------------------------	-----------	--------------

買 … 貿易取扱店

現 … 外貨現金取扱店

■ … 一般店(外国送金及び旅行小切手(T/C)の買取等一部業務のみ取扱い)

土 土曜日も稼働(日・祝日は稼働いたしません)

祝 土・日・祝日も稼働 / 無印は平日のみ稼働

040	本店営業部 幸町特別出張所	千葉市美浜区幸町2-24-27 〒261-0001 (国道14号沿い幸町団地内)	043-241-5335
111	幕張新都心支店	千葉市美浜区中瀬2-6-1 〒261-7102 (ワールドビジネスガーデンマリブアネックス2階)	043-297-7890
065	真砂支店	千葉市美浜区真砂4-1-5 〒261-0011 (JR検見川駅駅前ショッピングセンターPIA 1階)	043-279-8111

店舗外キャッシュコーナー			
祝	キッツビル	ビル2階	
	千葉市立海浜病院	病院1階ロビー	
祝	千葉高洲	高洲第1団地内	
祝	パティオス5番街	幕張ベイタウンパティオス5番街	
祝	幕張テクノガーデン	B棟2階	
祝	マリンピア	JR稲毛海岸駅前マリンピア1階	
祝	メッセ・アミューズ・モール	メッセ・アミューズ・モール1階	

[若葉区]			
055	大宮台支店	千葉市若葉区大宮台1-12-5 〒264-0015 (大宮台団地バス停前)	043-266-4311
064	千城台支店	千葉市若葉区千城台西1-1-1 〒264-0004 (モノレール千城台北駅前)	043-236-1111
051	都賀支店	千葉市若葉区都賀3-14-3 〒264-0025 (JR・モノレール都賀駅前)	043-232-2551
061	みつわ台支店	千葉市若葉区みつわ台3-11-2 〒264-0032 (モノレールみつわ台駅前)	043-255-3131

店舗外キャッシュコーナー			
祝	小倉台	モノレール小倉台駅前	
祝	桜木町	国道51号沿い市営霊園ななめ前	
祝	西友都賀店	駐車場内	
祝	東寺山ショッピングセンター	ショッピングセンター内	
祝	ラパーク千城台	店1階	

旭市

265	旭支店	旭市口827-1 〒289-2516 (塚前十字路)	0479-62-2111
-----	-----	-------------------------------	--------------

店舗外キャッシュコーナー			
	旭市役所	市役所1階	
祝	旭ショッピングセンターサンモール	サンモール1階	
祝	旭中央病院	病院1階	

我孫子市

007	我孫子支店	我孫子市本町2-2-16 〒270-1151 (JR我孫子駅前)	04-7182-3111
110	湖北支店	我孫子市湖北台1-18-1 〒270-1132 (JR湖北駅南口)	04-7187-3531
097	天王台支店	我孫子市柴崎台1-9-1 〒270-1176 (JR天王台駅北口)	04-7184-5351

店舗外キャッシュコーナー			
祝	アビクオーレ	JR我孫子駅前イトーヨーカドー1階	
土	我孫子市役所	市役所正面入口横	
祝	あびこショッピングプラザ	店3階	
祝	布佐	県道千葉電ヶ崎線沿い	

いすみ市

244	大原支店	いすみ市大原8666 〒298-0004 (仲町通り)	0470-62-1211
245	長者支店	いすみ市岬町長者488-1 〒299-4616 (長者本通り)	0470-87-2431

市川市

011	市川支店	市川市市川1-7-12 〒272-0034 (JR市川駅前)	047-322-0161
089	市川支店 市川市役所出張所	市川市八幡1-1-1 〒272-0021 (市川市役所1階)	047-334-1568
046	行徳支店	市川市行徳駅前2-14-1 〒272-0133 (東西線行徳駅前)	047-397-7111
091	南行徳支店	市川市相之川4-8-5 〒272-0143 (東西線南行徳駅前)	047-358-4001
012	本八幡支店	市川市八幡2-5-8 〒272-0021 (ガレリア・サーラ1・2階)	047-322-0181
109	本八幡南支店	市川市南八幡4-17-2 〒272-0023 (JR本八幡駅南口駅前通り)	047-377-8751

店舗外キャッシュコーナー			
祝	市川大野駅前ビル	JR市川大野駅前ビル	
祝	イオン市川妙典店	1番街1階	
祝	北方STハイツビル	鬼越北方税務署通り	
祝	京成国府台駅前	京成国府台駅前通り	
祝	国分	県道鎌ヶ谷市川線沿い国分小学校近く	
祝	JR市川駅	JR市川駅構内キヨスク隣	
祝	JR本八幡駅前パティオ	1階入口隣	
祝	西友新浜店	店1階	
祝	東京歯科大学市川総合病院	病院1階ロビー	
祝	ニッケコルトンプラザ	2階シャトルバス乗り場前	
祝	若宮	若菜会通り	

市原市

203	姉崎支店	市原市姉崎484-1 〒299-0111 (JR姉ヶ崎駅前)	0436-61-1145
204	牛久支店	市原市牛久1210-1 〒290-0225 (小湊鉄道上総牛久駅前商店街)	0436-92-1211
202	五井支店	市原市五井中央西2-7-1 〒290-0081 (JR五井駅西口前)	0436-21-2141
214	五井支店 市原市役所出張所	市原市国分寺台中央1-1-1 〒290-8501 (市原市役所1階)	0436-21-6611
216	辰巳台支店	市原市辰巳台東1-1-2 〒290-0003 (辰巳台団地内)	0436-74-5551
132	ちはら台支店	市原市ちはら台西5-5-1 〒290-0143 (ちはら台公園向かい)	0436-76-0561
201	八幡支店	市原市八幡1059-22 〒290-0062 (JR八幡宿駅前)	0436-41-1331

店舗外キャッシュコーナー			
祝	アピタ市原店	1階入口	
祝	泉台	泉台団地入口	

ネットワーク等のご案内

祝	イトーヨーカドー姉崎店	店1階
祝	五井白金通り	五井病院交差点付近
祝	馬立	国道297号線馬立新水神橋際
祝	桜台	桜台団地入口Aコープ前
祝	JR姉ヶ崎駅	JR姉ヶ崎駅西口
祝	JR五井駅東口	JR五井駅東口駅前
祝	スーパーたかはし	駐車場内
祝	せんだう国分寺台店	店入口右側
祝	せんだう千原台店	帝京平成短大前
祝	マックスバリュ辰巳台店	店1階
祝	ユニモちはら台	店1階

印西市

285	印西支店	印西市大森3877 〒270-1327 (木下街道沿い)	0476-42-3227
134	印西牧の原支店	印西市牧の原1-3 〒270-1331 (北総線印西牧の原駅前)	0476-47-1901
296	千葉ニュータウン支店	印西市中央南1-5-1 〒270-1340 (北総鉄道千葉ニュータウン中央駅前)	0476-46-1511

店舗外キャッシュコーナー

祝	イオン千葉ニュータウンショッピングセンター	イオン棟1階
	印西市役所	市役所駐車場内
祝	小林	JR小林駅前
祝	千葉ニュータウン中央駅北口	北口ロータリー
祝	ナリタヤ印旛日本医大前店	店1階
士	日本医科大学付属千葉北総病院	病院1階ロビー
祝	牧の原MORE	フードコート脇

浦安市

013	浦安支店	浦安市北栄1-16-8 〒279-0002 (東西線浦安駅前)	047-351-2141
072	新浦安支店	浦安市入船1-5-1 〒279-0012 (JR新浦安駅前)	047-354-2011

店舗外キャッシュコーナー

祝	イクスピアリ	店2階
祝	イトーヨーカドー新浦安店	店1階
祝	JR舞浜駅	JR舞浜駅構内
祝	マルエツ浦安店前	市道大三角線沿いマルエツ前

大網白里市

249	大網支店	大網白里市駒込444-1 〒299-3235 (JR大網駅前通り)	0475-72-1181
-----	------	--------------------------------------	--------------

店舗外キャッシュコーナー

	大網白里市役所	市役所入口
祝	大網白里ショッピングセンター	センター1階
祝	ベシヤ大網白里店	店舗入口横

柏市

008	柏支店	柏市中央1-1-1 〒277-0023 (JR柏駅東口・旧水戸街道交差点)	04-7167-0111
081	柏支店柏市役所出張所	柏市柏5-10-1 〒277-0005 (柏市役所第2庁舎2階)	04-7166-5390

現	ちばぎんコンサルティング プラザ柏 (柏支店柏プラザ出張所)	柏市柏1-1-21 〒277-0005 (JR柏駅東口前そごう柏店2階)	04-7160-1311
	柏支店 柏ローンプラザ出張所	柏市中央1-1-1 〒277-0023 (ちばぎん柏ビル5階)	04-7163-7111
098	柏支店沼南出張所	柏市大津ヶ丘1-56-21 〒277-0921 (柏市沼南庁舎近く)	04-7191-6451
052	柏西口支店	柏市末広町5-19 〒277-0842 (JR柏駅西口交差点)	04-7143-2221
028	柏西口支店 豊四季特別出張所	柏市豊四季台1-1-115 〒277-0845 (豊四季台団地・管理事務所前)	04-7143-6161
122	柏の葉キャンパス支店	柏市若柴174 〒277-0871 (TXアベニュー柏の葉内)	04-7131-1971
087	花野井支店	柏市花野井681 〒277-0812 (柏市総合卸売市場前)	04-7131-7121
059	増尾支店	柏市加賀3-24-15 〒277-0051 (東武野田線増尾駅前)	04-7174-7111
074	南柏支店	柏市今谷上町45-1 〒277-0074 (JR南柏駅東口・今谷交差点)	04-7173-6111

店舗外キャッシュコーナー

祝	イオン柏ショッピングセンター	店1階
祝	いなげや南増尾店	北側駐車場
祝	柏駅前	JR柏駅東口柏そごう2階
祝	北柏駅前	JR北柏駅前
祝	東武ストア新柏店	東武野田線新柏駅前店隣
祝	光ヶ丘	東武光ヶ丘バス停前マツモトキヨシ内
祝	南柏駅西口	JR南柏駅西口
祝	ららぽーと柏の葉	店1階
祝	リブレ京成しいの木台店	駐車場側店入口
	麗澤大学	大学構内研究室棟隣

勝浦市

242	勝浦支店	勝浦市墨名725-3 〒299-5225 (墨名交差点)	0470-73-1121
-----	------	---------------------------------	--------------

店舗外キャッシュコーナー

祝	興津	JR上総興津駅前通り
	国際武道大学	大学構内

香取市

282	小見川支店	香取市小見川268-1 〒289-0313 (本町通り)	0478-82-2131
283	佐原支店	香取市佐原イ586-5 〒287-0003 (横宿通り)	0478-54-1211

店舗外キャッシュコーナー

	小見川区事務所	区事務所1階ロビー
	香取市役所	市役所入口前
祝	サワラシティ	ショッピングモール1階

鎌ヶ谷市

043	鎌ヶ谷支店	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-8-17 〒273-0107 (新鎌ヶ谷Fタワー1・2階)	047-444-2111
-----	-------	--	--------------

買 … 貿易取扱店

現 … 外貨現金取扱店

■ … 一般店(外国送金及び旅行小切手(T/C)の買取等一部業務のみ取扱い)

土 土曜日も稼働(日・祝日は稼働いたしません)

祝 土・日・祝日も稼働 / 無印は平日のみ稼働

店舗外キャッシュコーナー	
祝	イオン鎌ヶ谷ショッピングセンター 店1階
	鎌ヶ谷市役所 市役所1階
祝	鎌ヶ谷大仏駅 新京成鎌ヶ谷大仏駅構内
祝	くぬぎ山 新京成くぬぎ山駅西口
祝	東武鎌ヶ谷駅 東武野田線鎌ヶ谷駅西口
祝	馬込沢駅前 東武野田線馬込沢駅東口正面
祝	マツモトキヨシ鎌ヶ谷店 店入口前
祝	鎌ヶ谷中央 鎌ヶ谷中学校通り

鴨川市

231	天津支店	鴨川市横渚943-1 〒296-0001 (鴨川支店内(店舗内店舗))	04-7092-1211
229	鴨川支店	鴨川市横渚943-1 〒296-0001 (JR安房鴨川駅前)	04-7092-1211

店舗外キャッシュコーナー	
祝	天津 国道128号沿い
	鴨川市役所 入口正面
祝	ベシア鴨川店 正面入口隣

木更津市

205	木更津支店	木更津市大和1-2-4 〒292-0805 (JR木更津駅東口駅前通り)	0438-23-8181
212	木更津東支店	木更津市ほたる野4-4-9 〒292-0038 (アピタ木更津店並び)	0438-98-9701

店舗外キャッシュコーナー	
祝	アクア木更津 アクア木更津1階
祝	イオン木更津店 駐車場内
祝	イオンタウン木更津請西 休憩コーナー内
祝	いなげや木更津請西店 店舗内入口付近
	木更津市役所 市役所2階ロビー
祝	ひまわり憩いの広場 本町通り(旧木更津支店敷地)
祝	三井アウトレットパーク木更津 総合案内所裏

君津市

213	君津支店	君津市東坂田1-2-13 〒299-1144 (JR君津駅前)	0439-55-2511
206	久留里支店	君津市久留里市場182 〒292-0421 (仲町通り)	0439-27-2511

店舗外キャッシュコーナー	
祝	アピタ君津店 店舗入口
祝	いなげや君津店 駐車場入口
	芙蓉会 JR上総松丘駅キャラの木ケアセンター前

佐倉市

298	うすい支店	佐倉市王子台1-28-8 〒285-0837 (京成臼井駅前)	043-462-1177
287	佐倉支店	佐倉市新町17 〒285-0023 (新町商店街通り)	043-484-2131
289	志津支店	佐倉市上志津1656-31 〒285-0846 (京成志津駅前通り)	043-487-1231
292	ユーカリが丘支店	佐倉市ユーカリが丘3-1-7 〒285-0858 (京成ユーカリが丘駅北口)	043-461-8111

店舗外キャッシュコーナー	
祝	いなげや佐倉店 駐車場内
祝	臼井駅北口 京成臼井駅北口ロータリー
祝	勝田台駅北口駅前 京成勝田台駅北口前
祝	佐倉市役所 市役所駐車場内
祝	JR佐倉駅南口 JR佐倉駅南口ロータリー
祝	聖隷佐倉市民病院 病院1階ロビー
祝	トウズ京成佐倉店 駐車場内
土	東邦大学佐倉病院 病院1階ロビー
祝	ユーカリが丘駅南口 スカイプラザステーションタワー2階
祝	レイクピアウスイ 京成臼井駅前イオン1階南側入口
祝	山万ビオトピア・プラザ 1階入口
祝	ヤオコー佐倉柴井野店 七井戸公園隣り

山武市

261	成東支店	山武市津辺289-5 〒289-1345 (JR成東駅前通り)	0475-82-2511
-----	------	------------------------------------	--------------

店舗外キャッシュコーナー	
祝	オライはすめま 道の駅オライはすめまレストラン前
	山武市役所 市役所入口
	松尾支所 支所庁舎前
祝	ラパーク成東店 店1階
祝	ランドローム山武店 店舗入口横

白井市

083	白井支店	白井市富士50-38 〒270-1432 (木下街道白井開拓バス停前)	047-444-8111
-----	------	--	--------------

店舗外キャッシュコーナー	
祝	白井市役所 市役所隣

匝瑳市

263	八日市場支店	匝瑳市八日市場イ2470 〒289-2144 (西本町通り)	0479-72-1241
-----	--------	-----------------------------------	--------------

店舗外キャッシュコーナー	
	匝瑳市役所 市役所入口

袖ヶ浦市

215	袖ヶ浦支店	袖ヶ浦市福王台1-12-1 〒299-0261 (JR袖ヶ浦駅前福王台入口)	0438-62-8181
-----	-------	---	--------------

店舗外キャッシュコーナー	
	袖ヶ浦市役所 市役所入口横
祝	長浦駅前 JR長浦駅前通り

館山市

224	館山支店	館山市北条1823 〒294-0045 (銀座通り)	0470-22-4111
-----	------	-------------------------------	--------------

225	館山支店 館山南特別出張所	館山市館山1026 〒294-0036 (下町十字路)	0470-22-2206
-----	------------------	--------------------------------	--------------

223	那古船形支店	館山市船形285-1 〒294-0056 (JR那古船形駅前県道十字路)	0470-27-3311
-----	--------	---	--------------

店舗外キャッシュコーナー	
祝	オドヤスーパーセンター館山店 入口横
	館山市役所 市役所正面入口横

祝 **イオンタウン館山** 店1階

銚子市

266 **銚子支店** 銚子市新生町1-47-1 〒288-0056 (新生通り) **買現** 0479-22-2400

店舗外キャッシュコーナー

祝 **イオンモール銚子** 専門店モール1階
 祝 **銚子駅** JR銚子駅前
 祝 **銚子市役所** 市役所1階

東金市

250 **東金支店** 東金市東岩崎15-1 〒283-0068 (JR東金駅東口) **買現** 0475-54-1151

店舗外キャッシュコーナー

祝 **浅井病院** 駐車場入口
 土 **城西国際大学** 大学構内学生ホール前
 祝 **東金サンピア** 店2階
 祝 **東金市役所** 市役所1階
 祝 **東金西** (平成25年7月25日廃止) JR東金駅入口バス停前
 祝 **東金レイクサイドビル** スーパーカワブチ隣

富里市

295 **富里支店** 富里市七栄651-96 〒286-0221 (富里市役所通り) **買** 0476-93-9121

店舗外キャッシュコーナー

祝 **富里市役所** 市役所正面入口右側

流山市

079 **江戸川台支店** 流山市江戸川台西2-4-1 〒270-0115 (東武野田線江戸川台駅前) **買** 04-7154-1411

126 **流山おおたかの森支店** 流山市市野谷665-40 〒270-0137 (東深井市野谷線沿い) **買** 04-7158-2710

049 **流山支店** 流山市流山2-316-1 〒270-0164 (総武流山電鉄流山駅前県道沿い) **買** 04-7158-2511

054 **初石支店** 流山市西初石3-1447-15 〒270-0121 (東武野田線初石駅前) **買** 04-7153-2111

108 **南流山支店** 流山市南流山1-8-1 〒270-0163 (JR南流山駅前) **買** 04-7150-2461

店舗外キャッシュコーナー

祝 **イトーヨーカドー流山店** 総武流山電鉄平和台駅前店1階
 祝 **コープ東深井** 流山街道沿い
 祝 **東武江戸川台駅東口** 東武野田線江戸川台駅東口前
 祝 **流山おおたかの森ショッピングセンター** ショッピングセンター1階
 祝 **流山市役所** 市役所1階ロビー
 祝 **マルエツ初石店** 東武野田線初石駅近くマルエツ隣

習志野市

016 **津田沼支店** 習志野市津田沼5-12-4 〒275-0016 (京成津田沼駅前) **買現** 047-452-2111

038 **習志野袖ヶ浦支店** 習志野市袖ヶ浦3-5-3 〒275-0021 (袖ヶ浦団地入口) **買** 047-452-1261

078 **実籾支店** 習志野市実籾5-3-27 〒275-0002 (京成実籾駅前通り) **買** 047-478-7171

店舗外キャッシュコーナー

祝 **イトーヨーカドー津田沼店** 店2階
 祝 **イトーヨーカドー東習志野店** 店1階
 祝 **奏の杜フォルテ** 店1階
 祝 **京成津田沼駅** 京成津田沼駅改札前
 祝 **JR津田沼駅** JR津田沼駅北口広場バス停前
 祝 **習志野市役所** 市役所1階新館通路
 祝 **マルエツ大久保駅前店** 京成大久保駅前
 祝 **谷津** 京成谷津駅前

成田市

286 **成田支店** 成田市花崎町536 〒286-0033 (JR成田駅前通り) **買現** 0476-22-2511

300 **成田空港支店** 成田市古込字古込1-1 〒282-0004 (成田国際空港第2旅客ターミナルビル2階) **買現** 0476-33-1421

成田空港支店 成田空港出張所 成田市古込字古込1-1 〒282-0004 (成田国際空港第2旅客ターミナルビル3階) **買現** 0476-34-6065

成田空港支店 成田空港第二出張所 成田市古込字古込1-1 〒282-0004 (成田国際空港第2旅客ターミナルビル3階制限エリア内) **買現** 0476-34-6060

成田空港支店 成田空港第三出張所 成田市三里塚字御料牧場1-1 〒282-0011 (成田国際空港第1旅客ターミナルビル南ウイング1階) **買現** 0476-33-2930

290 **成田西支店** 成田市赤坂2-1-15 〒286-0017 (ボンベルタ百貨店隣) **買現** 0476-26-3531

店舗外キャッシュコーナー

祝 **イオン成田ショッピングセンター** 専門店モール1階
 祝 **下総支所** 支所駐車場内
 祝 **イオン成田店** 店1階
 大栄支所 支所入口前
 祝 **成田国際空港第1ターミナル南ウイング** 第1ターミナルビル南ウイング4階
 祝 **成田国際空港第2ターミナル** 第2ターミナルビル1階
 成田市役所 市役所1階
 祝 **成田ユアエルム** 店1階
 祝 **ボンベルタ** 店4階
 祝 **ヨークマート成田店** 駐車場内

野田市

075 **川間支店** 野田市尾崎811-29 〒270-0235 (東武野田線川間駅前) **買** 04-7129-6011

093 **関宿支店** 野田市東宝珠花545-2 〒270-0226 (いちいのホール入口バス停前) **買** 04-7198-4411

009 **野田支店** 野田市野田350-11 〒278-0037 (仲町消防会館前) **買現** 04-7124-4111

店舗外キャッシュコーナー

祝 **いなげや野田みずき店** 店舗内
 祝 **大殿井** 電建住宅団地入口
 祝 **清水公園** 東武野田線清水公園駅前
 祝 **イオンノア店** 1階郵便局前
 関宿支所 支所前
 野田市役所 市役所1階
 祝 **イオンタウン野田七光台** マックスバリュ隣

買 … 貿易取扱店

現 … 外貨現金取扱店

■ … 一般店(外国送金及び旅行小切手(T/C)の買取等一部業務のみ取扱い)

土 土曜日も稼働(日・祝日は稼働いたしません)

祝 土・日・祝日も稼働 / 無印は平日のみ稼働

富津市

209	大佐和支店	富津市岩瀬1056-1 〒293-0043 (大貫岩瀬橋際)	0439-65-0661
207	富津支店	富津市大堀1-1-2 〒293-0001 (JR青堀駅前通り)	0439-87-1121
211	湊支店	富津市湊212-1 〒299-1607 (湊町バス停前)	0439-67-0611

店舗外キャッシュコーナー

	富津市役所	市役所1階当行派出隣
祝	イオンモール富津	店3階
祝	富津西部	東町商店街内

船橋市

067	小室支店	船橋市小室町1157 〒270-1471 (北総鉄道小室駅前)	047-457-1111
027	高根台支店	船橋市高根台1-2-1 〒274-0065 (新京成高根公園駅前)	047-466-0121
030	津田沼駅前支店	船橋市前原西2-19-1 〒274-0825 (JR津田沼駅前)	047-472-6141
014	中山支店	船橋市本中山2-19-14 〒273-0035 (JR下総中山駅前十字路)	047-334-1145
037	習志野台支店	船橋市習志野台3-2-1 〒274-0063 (新京成北習志野駅前)	047-466-6151
029	西船橋支店	船橋市西船4-23-13 〒273-0031 (JR西船橋駅前)	047-434-3311
062	はざま支店	船橋市芝山3-10-7 〒274-0816 (芝山団地内)	047-464-6961
084	二和向台支店	船橋市二和東6-17-37 〒274-0805 (新京成二和向台駅前商店街)	047-449-1111
015	船橋支店	船橋市本町3-3-4 〒273-0005 (本町通り商店街)	047-422-4161
069	船橋支店 船橋市役所出張所	船橋市湊町2-10-25 〒273-0011 (船橋市役所1階)	047-436-2777
058	船橋北口支店	船橋市本町7-12-24 〒273-0005 (JR船橋駅北口駅前通り)	047-424-3151
	ちばぎんコンサルティング プラザ船橋	船橋市本町7-12-23 〒273-0005 (船橋北口支店横) (船橋北口支店船橋プラザ出張所)	047-424-1931
096	薬円台支店	船橋市薬円台6-1-1 〒274-0077 (新京成薬園台駅ビル1階)	047-468-0311

店舗外キャッシュコーナー

祝	イケア船橋	店1階
祝	ウェルシア薬局船橋田喜野井店	店1階
祝	京成船橋駅西口	西口改札前
祝	コープ薬円台	駐車場内
祝	新京成北習志野駅	エキタきたなら2階
祝	新京成習志野駅前	新京成習志野駅前スリーエフ隣
祝	JR西船橋駅	JR西船橋駅構内武蔵野線通路
祝	高根木戸駅前	新京成高根木戸駅前
祝	滝不動	新京成滝不動駅前

祝	東武百貨店船橋店	東武百貨店2階
祝	原木中山駅前	東西線原木中山駅前サンクス隣
祝	東船橋駅前	JR東船橋駅南口ロータリー角
祝	船橋行田	行田団地商店街
	船橋市立医療センター	センター玄関隣
祝	前原	新京成前原駅前
祝	三咲駅	新京成三咲駅前
祝	ヨークマート夏見台店	店1階
祝	ららぽーと	ららぽーと内1階

松戸市

102	鎌ヶ谷支店 六実出張所	松戸市六実4-3-1 〒270-2204 (東武野田線六実駅バス停前)	047-386-1175
042	小金原支店	松戸市小金原6-1-1 〒270-0021 (小金原団地・小金原病院隣)	047-341-4115
101	五香支店	松戸市常盤平5-19-1 〒270-2261 (新京成五香駅西口ビル内)	047-384-2021
066	新松戸支店	松戸市新松戸1-361-2 〒270-0034 (JR新松戸駅前)	047-343-5101
053	高塚支店	松戸市高塚新田158-41 〒270-2222 (高塚入口バス停そば)	047-391-5221
031	常盤平支店	松戸市常盤平1-29-3 〒270-2261 (新京成常盤平駅ビル内)	047-388-1231
010	松戸支店	松戸市本町7-10 〒271-0091 (JR松戸駅西口)	047-364-2101
077	松戸支店 松戸市役所出張所	松戸市根本387-5 〒271-0077 (松戸市役所1階)	047-368-7621
056	松飛台支店	松戸市松飛台192-1 〒270-2214 (松飛台工業団地入口)	047-386-7111
039	馬橋支店	松戸市馬橋107 〒271-0051 (JR馬橋駅前)	047-341-2101
057	矢切支店	松戸市三矢小台3-2-1 〒271-0087 (上矢切バス停前)	047-365-2181
068	八柱支店	松戸市日暮1-3-1 〒270-2253 (新京成八柱駅・JR新八柱駅前)	047-385-3131

店舗外キャッシュコーナー

祝	北松戸駅前	JR北松戸駅東口駅前
	千葉大学園芸学部	緑風会館内
祝	八ヶ崎	あずまバス停前
土	松戸市立病院	病院1階ロビー
祝	松戸東口	JR松戸駅東口前
祝	馬橋駅西口	馬橋駅西口マツモトキヨシ隣

南房総市

226	白浜支店	南房総市白浜町白浜2696-1 〒295-0102 (白浜バス停前)	0470-38-4111
227	千倉支店	南房総市千倉町北朝夷2798 〒295-0011 (北千倉バス停前)	0470-44-1511
228	和田支店	南房総市和田町和田403-1 〒299-2704 (和田バス停前)	0470-47-3311

店舗外キャッシュコーナー	
祝 朝夷行政センター	庁舎入口付近
南房総市役所	駐車場内

茂原市

248	茂原支店	茂原市茂原365-1 〒297-0026 (茂原銀座通り)	0475-24-2111
252	茂原東支店	茂原市町保1-10 〒297-0022 (JR茂原駅前)	0475-24-6611
255	茂原南支店	茂原市千代田町2-3-2 〒297-0023 (JR茂原駅南口千代田通り)	0475-22-1855

店舗外キャッシュコーナー	
祝 カインズホーム茂原店	国道128号沿い店入口
祝 イオン茂原店	駐車場側入口横
祝 ホーマック茂原店	県道茂原線沿い店入口
祝 茂原市役所	市役所正面ロータリー横
祝 茂原ショッピングプラザ	ケーヨーD2入口横

八街市

288	八街支店	八街市八街ほ238-37 〒289-1115 (JR八街駅前通り)	043-443-2011
-----	------	--------------------------------------	--------------

店舗外キャッシュコーナー	
祝 古谷プラザ	駐車場内
祝 イオン八街店	1階入口前
八街市役所	市役所駐車場内
祝 ランドマーク八街店	正面入口隣

八千代市

035	大和田支店	八千代市大和田297-20 〒276-0045 (京成大和田駅前通り)	047-484-8111
041	勝田台支店	八千代市勝田台2-4-3 〒276-0023 (京成勝田台駅前十字路)	047-483-1311
112	新八千代支店	八千代市ゆりのき台4-1-10 〒276-0042 (東葉高速鉄道八千代中央駅前)	047-486-6111
045	八千代支店	八千代市八千代台東1-1-10 〒276-0032 (ユアエルム八千代台店1階)	047-483-2211
048	八千代緑が丘支店	八千代市緑が丘1-1-1 〒276-0049 (東葉高速鉄道八千代緑が丘駅前)	047-450-1311

店舗外キャッシュコーナー	
祝 イオン八千代緑が丘ショッピングセンター	店1階駐車場脇
祝 イトーヨーカドー八千代店	店1階
祝 京成勝田台駅	駅地下通路売店街内
祝 高津	高津団地ショッピングセンター内
士 東京女子医科大学八千代医療センター	1階ロビー
八千代市役所	市役所1階入口右
祝 八千代台ビル	ちばぎん証券八千代支店1階入口前
祝 八千代台駅西口	八千代台駅西口ロータリー前

四街道市

301	四街道支店	四街道市鹿渡2001-8 〒284-0003 (JR四街道駅前通り)	043-422-1511
-----	-------	---------------------------------------	--------------

135	四街道南支店	四街道市和良比247-1 〒284-0044 (JR四街道駅南口)	043-432-4840
-----	--------	--------------------------------------	--------------

店舗外キャッシュコーナー	
祝 旭ヶ丘	旭ヶ丘商店街
祝 イトーヨーカドー四街道店	店1階
祝 MEGAドンキホーテ四街道店	1階入口
祝 四街道市役所	市役所入口隣

安房郡

222	鋸南支店	安房郡鋸南町竜島847-1 〒299-2118 (JR安房勝山駅前通り)	0470-55-1611
-----	------	---	--------------

夷隅郡

246	大多喜支店	夷隅郡大多喜町桜台63 〒298-0213 (桜台三ツ角)	0470-82-3111
243	御宿支店	夷隅郡御宿町須賀505-6 〒299-5106 (JR御宿駅前通り交差点)	0470-68-2321

店舗外キャッシュコーナー	
祝 おおたきショッピングプラザ	店1階

印旛郡

293	安食支店	印旛郡栄町安食2170-20 〒270-1516 (「ナリタヤ安食店」敷地内)	0476-95-2111
297	酒々井支店	印旛郡酒々井町中央台1-29-7 〒285-0922 (JR酒々井駅西側)	043-496-1221

店舗外キャッシュコーナー	
祝 酒々井プレミアムアウトレット	フードコート裏
酒々井町役場	町役場駐車場入口隣

香取郡

284	神崎支店	香取郡神崎町神崎本宿2065 〒289-0221 (河岸通り)	0478-72-2331
281	笹川支店	香取郡東庄町笹川い679-3 〒289-0601 (東庄交番100m先)	0478-86-1125
264	多古支店	香取郡多古町多古2703 〒289-2241 (仲町商店街沿い)	0479-76-5111

店舗外キャッシュコーナー	
多古町役場	町役場正面入口前

山武郡

251	九十九里支店	山武郡九十九里町片貝3516-1 〒283-0104 (西の下)	0475-76-4171
262	横芝支店	山武郡横芝光町横芝1339 〒289-1732 (JR横芝駅前通り)	0479-82-1221

店舗外キャッシュコーナー	
九十九里町役場	町役場入口
祝 サビア横芝	店1階
祝 芝山町役場	町役場入口
祝 横芝光町役場	役場庁舎前

長生郡

247	一宮支店	長生郡一宮町一宮2956-1 〒299-4301 (国道128号沿い(別称大通り))	0475-42-3611
-----	------	---	--------------

■ 買 … 貿易取扱店
■ 現 … 外貨現金取扱店
■ … 一般店 (外国送金及び旅行小切手(T/C)の買取等一部業務のみ取扱い)

■ 土 土曜日も稼働 (日・祝日は稼働いたしません)
■ 祝 土・日・祝日も稼働 / 無印は平日のみ稼働

店舗外キャッシュコーナー

一宮町役場 町役場1階

東京都

017	秋葉原支店	千代田区岩本町3-10-1 〒101-0032 (岩本町交差点)	03-3863-2151
120	葛西支店	江戸川区中葛西5-34-13 〒134-0083 (東京メトロ東西線葛西駅前)	03-5675-4021
024	金町支店	葛飾区金町6-2-1 〒125-0042 (ヴィナシス金町1階)	03-3607-4121
032	錦糸町支店	墨田区江東橋2-13-7 〒130-0022 (国道14号沿い)	03-3633-7011
023	小岩支店	葛飾区新小岩1-53-10 〒124-0024 (朝日生命新小岩ビル2階)	03-5662-9481
115	篠崎支店	江戸川区篠崎町7-27-23 〒133-0061 (都営新宿線篠崎駅前)	03-5243-1501
020	新宿支店	新宿区西新宿2-4-1 〒163-0802 (新宿NSビル2階)	03-3344-1661
123	千住支店	足立区千住1-4-1 〒120-0034 (東京芸術センター1階)	03-5284-1051
018	東京営業部	中央区日本橋室町2-2-1 〒103-0022 (室町東三井ビルディング10階)	03-3270-8351
124	深川支店	江東区富岡2-1-9 〒135-0047 (永代通り沿いINV富岡ビル2階)	03-5639-2451
107	みずえ支店	江戸川区南篠崎町2-10-7 〒133-0065 (都営新宿線瑞江駅前通り)	03-3698-8561

店舗外キャッシュコーナー

祝	JR小岩駅南口	小岩駅南口サンロード沿い
祝	都営地下鉄船堀駅	都営地下鉄新宿線船堀駅改札前
祝	コレド室町	コレド室町1階

大阪府

401	大阪支店	大阪市中央区淡路町3-6-3 〒541-0047 (NMプラザ御堂筋ビル10階)	06-6231-0321
-----	------	--	--------------

埼玉県

125	越谷レイクタウン支店	越谷市大成町5-401-1 〒343-0825 (JR越谷レイクタウン駅北口ロータリー)	048-961-2101
133	三郷中央支店	三郷市谷中409-1 〒341-0032 (つくばエクスプレス三郷中央駅北側)	048-953-8911
121	八潮駅前支店	八潮市大字大瀬780-1 〒340-0822 (つくばエクスプレス八潮駅前ロータリー)	048-994-4370

茨城県

128	神栖支店	神栖市神栖1-16-30 〒314-0143 (国道124号線沿い鹿島セントラルホテル向かい)	0299-95-5251
136	つくば支店	守谷市中央1-23-9 〒302-0115 (守谷支店内(店舗内店舗))	029-858-4501
131	守谷支店	守谷市中央1-23-9 〒302-0115 (つくばエクスプレス守谷駅中央西口ロータリー前)	0297-46-1101

海外支店

451	ニューヨーク支店	TEL: 1-212-354-7777 1133 Avenue of the Americas, 15th Floor, New York, N.Y.10036, U.S.A.
452	香港支店	TEL: 852-2840-1222 Unit 2510, One Pacific Place, 88 Queensway, Hong Kong
454	ロンドン支店	TEL: 44-20-7315-3111 3rd Floor, Regina House, 1 Queen Street, London EC4N 1SW, The United Kingdom

海外駐在員事務所

上海駐在員事務所	TEL: 86-21-62780482 中華人民共和国 上海市延安西路2201號 上海国際貿易中心 707室
シンガポール駐在員事務所	TEL: 65-6438-4525 50 Raffles Place, #10-06 Singapore Land Tower, Singapore 048623

銀行代理店

銀行代理業者の原簿

本原簿については、銀行法第52条の60第1項及び同法施行規則第34条の64第1項の規定に基づくものです。
記

銀行代理業者の商号	東京都千代田区丸の内一丁目6番1号 株式会社セブン銀行 代表取締役社長 二子石 謙輔		
銀行代理業の内容	(1) 預金又は定期積金等の受入れを内容とする契約の締結の代理又は媒介 (2) 資金の貸付け又は手形の割引を内容とする契約の締結の代理又は媒介 (3) 為替取引を内容とする契約の締結の代理又は媒介		
銀行代理業を営む営業所の名称及び所在地	千葉県千葉市中央区川崎町52番地7 千葉銀行セブン銀行代理店本店 イトーヨーカドー蘇我店出張所	東京都江戸川区東葛西九丁目3番地3号 千葉銀行セブン銀行代理店本店 イトーヨーカドー葛西店出張所	東京都葛飾区亀有3丁目49番地3号 千葉銀行セブン銀行代理店本店 イトーヨーカドー亀有店出張所
銀行代理業の開始年月日	平成18年5月17日	平成21年12月7日	平成23年2月1日

振込専用支店として「ひまわり第一支店」「ひまわり第二支店」があります。なお、振込専用支店は、窓口業務などの取扱いはございません。

ネットワーク等のご案内

主な手数料一覧 (平成25年6月30日現在)

ATM利用手数料

下記手数料には、消費税相当額が含まれています。

1) 当行ATM・CD

	平日	8:00	8:45	9:00	14:00	17:00	18:00	19:00	21:00	23:00
当行カードによる 引出、振込、税金・各種料金払込	平日		105円		無料				105円	
	土曜・祝日				105円					
	日曜				105円					
提携カードによる引出、振込	平日		210円		105円				210円	
	土曜・日曜・祝日				210円					
	平日		210円		105円				210円	
ゆうちょ銀行カードによる引出	平日		210円		105円				210円	
	土曜		210円		105円				210円	
	日曜・祝日				210円					

*店舗によりご利用時間が異なります。*振込には別途振込手数料が必要となります。*引出にはカードローンの利用を含みます。
*常陽銀行、横浜銀行、東京都民銀行、武蔵野銀行、筑波銀行、山梨中央銀行、東邦銀行をご利用の場合の手数料は、当行カードをご利用の場合と同一になります。

2) コンビニATM (E-net ATM・ローソンATM・セブン銀行ATM)

	平日	8:45	18:00	19:00	24:00
当行カードによる 引出・預入・振込	平日	210円	105円	210円	
	土曜・祝日		210円		
	日曜		210円		

*店舗によりご利用時間が異なります。また、一部ATMが設置されていない店舗があります。*日曜日の19:00～月曜日8:00まではご利用いただけません。祝日のご利用時間は、当該曜日と同じとなり、手数料は終日210円となります。*振込には別途振込手数料が必要となります。なお、当行キャッシュカードによる当行宛の振込はすべて当行本支店扱いとなります。*引出にはカードローンの利用を含みます(事業向けローンカードはご利用いただけません)。*法人カードによる預入はお取扱しておりません。

3) ゆうちょ銀行ATM・CD

	平日	0:30	8:45	18:00	19:00	23:30
当行カードによる引出	平日		210円	105円	210円	
	土曜			210円		
	日曜・祝日			210円		

*店舗によりご利用時間が異なります。*日曜・祝日の19:00～翌日8:00まではご利用いただけません。*引出にはカードローンの利用を含みます(事業向けローンカードはご利用いただけません)。

4) ビューアルッテ(ビューカード)ATM

	平日	0:05	8:45	18:00	19:00	23:55
当行カードによる引出	平日		210円	105円	210円	
	土曜・祝日			210円		
	日曜			210円		

*店舗によりご利用時間が異なります。*日曜日の19:00～月曜日8:00まではご利用いただけません。祝日のご利用時間は、当該曜日と同じとなり、手数料は終日210円となります。
*カードローンはご利用いただけません。

5) イオン銀行ATM

	平日	8:00	8:45	9:00	17:00	18:00	21:00
当行カードによる引出	平日		210円	105円	210円		
	土曜・日曜・祝日			210円			

*引出にはカードローンの利用を含みます(事業向けローンカードはご利用いただけません)。

6) 横浜銀行・東京都民銀行・常陽銀行・武蔵野銀行・筑波銀行・山梨中央銀行・東邦銀行ATM

	平日	8:00	8:45	9:00	17:00	18:00	21:00
当行カードによる引出・振込	平日		105円	無料	105円		
	土曜・日曜・祝日			105円			

*引出にはカードローンの利用を含みます(事業向けローンカードはご利用いただけません)。*振込の際は、別途振込手数料がかかります。

振込手数料

(1件あたり)

利用区分		同一店宛	当行本支店宛	他行宛
窓口ご利用の場合	電信扱	3万円以上	420円	525円
		3万円未満	210円	315円
	文書扱	3万円以上	-	-
		3万円未満	-	-
ATMご利用の場合(キャッシュカード扱い)	電信扱	3万円以上	無料	210円
	3万円未満	無料	105円	210円
ATMご利用の場合(現金扱い)	電信扱	3万円以上	315円	315円
	3万円未満	105円	105円	420円
テレフォン banking、インターネット banking、モバイル banking(無人対応)ご利用の場合	電信扱	3万円以上	無料	無料
		3万円未満	無料	無料
テレフォン banking(オペレータ対応)ご利用の場合	電信扱	3万円以上	無料	210円
		3万円未満	無料	105円
エレクトロニック・banking(EB)ご利用の場合	電信扱	3万円以上	無料	315円
		1万円以上3万円未満	無料	105円
		1万円未満	無料	105円
		3万円以上	210円	315円
MT・FD ご利用の場合	電信扱	1万円以上3万円未満	105円	105円
		1万円未満	105円	105円
		3万円以上	105円	105円

*キャッシュカードによるATMでのお振込には、別途ATM利用手数料が必要となります。
*[E-net ATM][ローソンATM][セブン銀行ATM]での当行キャッシュカードによる当行宛のお振込は、すべて当行本支店扱いとなります。

定額自動送金手数料

(1) 取扱手数料

1回	52.5円
----	-------

*[1回あたり手数料(消費税込)×送金回数]にて算出します
(1円未満切り捨て)。

(2) 振込手数料

	同一店宛	当行本支店宛	他行宛
3万円以上	210円	210円	630円
3万円未満	105円	105円	420円

金利選択型住宅ローン(ベストチョイス21)繰上返済等手数料

	変動金利期間中	固定金利期間中	固定金利期間終了時
一部繰上返済	5,250円	21,000円	5,250円
全額繰上返済	21,000円	31,500円	21,000円
条件変更(上記以外)	5,250円	5,250円	5,250円

金利選択時の手数料 5,250円
(変動金利から固定金利に変更する場合のみ)

両替機利用カード年間手数料

1枚	年間15,120円
----	-----------

*新宿支店は上記と異なる手数料となります。
*両替機利用カードのご利用は1日あたり3回が上限となります。

両替機利用手数料(従量料金)

(1件あたり)

両替枚数	1~500枚	501枚以上
手数料	100円	200円 (500枚毎に100円を加算)

*キャッシュカードのご利用により1日1回50枚まで無料となります。
*両替機利用カードをご使用いただいた場合は、両替機利用手数料はかかりません。
*新宿支店は上記と異なる手数料となります。

窓口両替手数料

(1件あたり)

両替枚数	1~50枚	51~1,000枚	1,001~2,000枚	2,001枚以上
手数料	無料	315円	630円	945円 (1,000枚毎に315円を加算)

*お客さまがご持参された紙幣・硬貨の合計枚数とお持ち帰りになる紙幣・硬貨の合計枚数のいずれが多い方の枚数が対象となります。
*窓口での現金によるご預金のお引出しの際(集配金の際を含む)に金種をご指定される場合、ご指定の紙幣・硬貨の合計枚数に応じて、窓口での両替手数料と同額の手数料をお支払いいただきます。
*同一金種への交換(新券への交換、汚損した現金の交換等)、記念硬貨への交換及び記念硬貨からの交換は無料です。
*新宿支店は上記と異なる手数料となります。

手形・小切手帳発行手数料

一般当座小切手帳	1冊(50枚綴)	630円
約束手形帳・為替手形帳	1冊(50枚綴)	1,050円
ホームチェック	1冊(20枚綴)	315円
マル専約束手形	手形用紙(1枚)	525円
	取扱手数料(1契約)	3,150円

貸金庫・セーフティーケース手数料

種類	高さ	平日のみご利用できるタイプ			365日ご利用できるタイプ
		1ヵ月払	6ヵ月払	6ヵ月払	6ヵ月払
自動貸金庫	6cm以下	1,365円	7,980円	9,870円	
	6cm超8cm以下	1,575円	9,240円	11,130円	
	8cm超10cm以下	1,785円	10,500円	12,390円	
	10cm超12cm以下	1,995円	11,760円	13,650円	
	12cm超16cm以下	2,415円	14,280円	16,170円	
	16cm超20cm以下	2,835円	16,800円	18,690円	
本貸金庫		年額	7,350円~62,160円		
簡易貸金庫		年額	9,450円		
セーフティーケース		年額	6,300円		
簡易セーフティーケース		1個1回	1,575円		

*365日ご利用できるタイプの使用料支払方法は、6ヵ月払のみです。
*コンサルティングプラザに設置されている自動貸金庫の使用料は平日タイプのもとなります。

代金取立手数料

(1通あたり)

同一交換*	本支店払	315円
	他行払	315円
県外交換*	本支店払	630円
	他行払	735円
個別取立	本支店払	735円
	他行払(普通扱)	945円
	他行払(至急扱)	1,050円

*窓口等で即時入金する3日券扱いの手形・小切手の取立については無料です。

ICキャッシュカード発行手数料

ICキャッシュカード(単体型)*	1枚	発行時1,050円
ICキャッシュ/クレジット一体型 (スーパーカード一体型)		無料

*ポイントサービス「ひまわり宣言」による割引を実施しています。

発行・再発行手数料

自己宛小切手発行手数料	1枚	525円	
残高証明書発行手数料	1通	継続発行分	315円
		随時発行分	1,050円
		監査法人向	3,150円
再発行に関する手数料	通帳1冊	1,050円	
	キャッシュカード・ICキャッシュカード・ ICローンカード・両替機利用カード・ 自動貸金庫ボックスカード	1,050円	

役員及び組織

役員一覧 (平成25年6月27日現在)

取締役頭取
(代表取締役)
佐久間 英利

取締役専務執行役員
(代表取締役)
小池 哲也

取締役

取締役専務執行役員
花島 恭一
取締役専務執行役員
大久保 壽一
取締役常務執行役員
森本 昌雄
取締役常務執行役員
木村 理
取締役常務執行役員
久保 健
取締役常務執行役員
野村 徹
取締役常務執行役員
波多野 彰一
非常勤取締役
(社外取締役)
矢崎 豊國

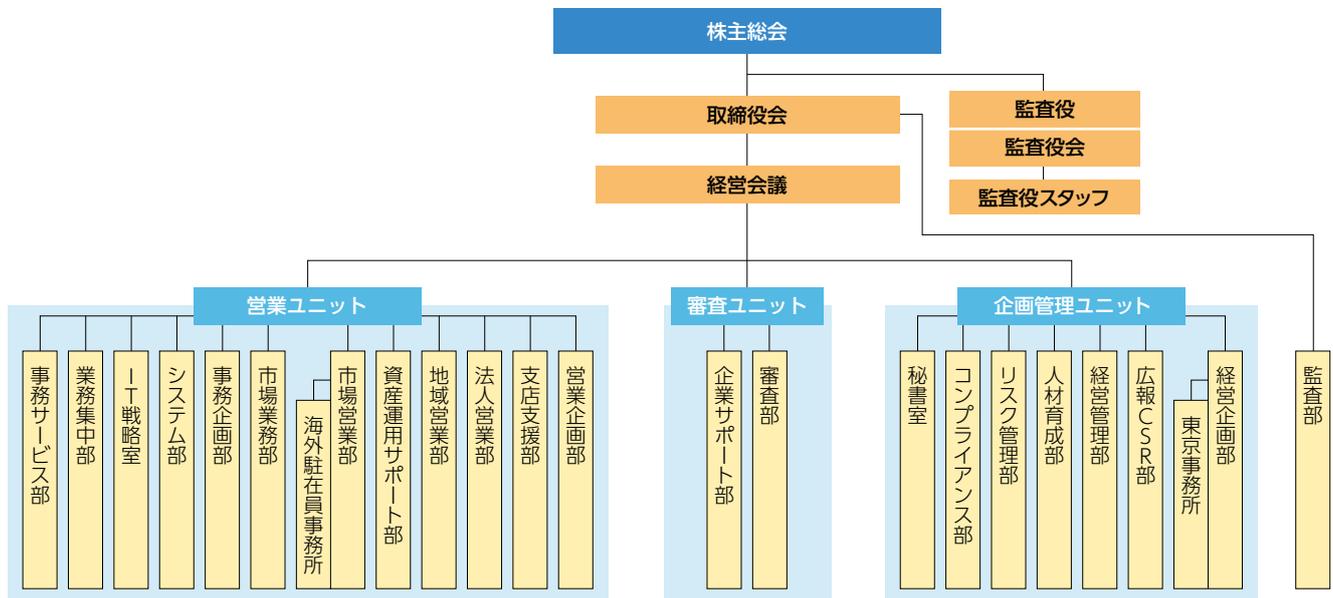
執行役員

執行役員 鈴木 昌広
執行役員 太田 雅美
執行役員 杉山 雅明
執行役員 谷口 英治
執行役員 池田 知行
執行役員 大和 久雅弘
執行役員 吉田 幸宏
執行役員 福島 一嘉
執行役員 池田 等
執行役員 飯嶋 大三
執行役員 澤井 謙一

監査役

常勤監査役 野澤 務
常勤監査役
(社外監査役) 山添 和雄
常勤監査役
(社外監査役) 福田 一雄
非常勤監査役 丸山 進
非常勤監査役
(社外監査役) 白戸 章雄

組織図 (平成25年6月27日現在)



	本誌	別冊
単体情報 銀行法施行規則第19条の2		
1. 概況及び組織に関する事項		29
(1) 経営の組織	51	
(2) 大株主一覧		
(3) 役員	51	
(4) 店舗一覧	41~48	
2. 主要な業務の内容	39	
3. 主要な業務に関する事項		
(1) 事業の概況		1~4
(2) 主要な経営指標の推移		4
経常収益、経常利益又は経常損失、当期純利益又は当期純損失、資本金及び発行済株式の総数、純資産額、総資産額、預金残高、貸出金残高、有価証券残高、単体自己資本比率、配当性向、従業員数、信託報酬、信託財産額、信託勘定貸出金残高、信託勘定有価証券残高		
(3) 業務に関する指標		
① 主要な業務の状況を示す指標		
ア. 業務粗利益・業務粗利益率		30
イ. 資金運用収支、役員取引等収支等		30
ウ. 資金運用勘定・調達勘定の平均残高等、資金利ざや		30、42
エ. 受取利息・支払利息の増減		31
オ. 経常利益率		42
カ. 当期純利益率		42
② 預金に関する指標		
ア. 預金科目別残高		32
イ. 定期預金の残存期間別残高		32
③ 貸出金等に関する指標		
ア. 貸出金残高		33
イ. 貸出金の残存期間別残高		34
ウ. 貸出金、支払承諾見返の担保別内訳		35
エ. 貸出金使途別内訳		35
オ. 貸出金業種別内訳		33
カ. 中小企業等向け貸出金		34
キ. 特定海外債権残高		35
ク. 預貸率		42
④ 有価証券に関する指標		
ア. 商品有価証券の種類別平均残高		36
イ. 有価証券の種類別の残存期間別残高		37
ウ. 有価証券種類別残高		36
エ. 預証率		42
⑤ 信託業務に関する指標		
ア. 信託報酬		4
イ. 信託財産額		4
ウ. 信託勘定貸出金残高		4
エ. 信託勘定有価証券残高		4
オ. 信託財産残高表		42
4. 業務運営に関する事項		
(1) リスク管理の体制	33~38	
(2) 法令遵守の体制	29、30	
(3) 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況	17~20	
(4) 指定紛争解決機関の名称	1	

	本誌	別冊
5. 財産の状況に関する事項		
(1) 貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書		23~29
(2) リスク管理債権額	12	35
破綻先債権、延滞債権、3カ月以上延滞債権、貸出条件緩和債権		
(3) 自己資本の充実の状況		45、50~53、55~73、78~81、101~118
(4) 時価等情報		
① 有価証券の時価等情報		38、39
② 金銭の信託の時価等情報		39
③ デリバティブ取引情報		40、41
(5) 貸倒引当金期末残高及び期中増減額		34
(6) 貸出金償却額		35
(7) 会社法による会計監査人の監査		23
(8) 金融商品取引法に基づく監査証明		23
(9) 単体自己資本比率の算定に関する外部監査		50
(10) 重要な後発事象		28
6. 報酬等に関する事項		119~121
金融機能の再生のための緊急措置に関する法令施行規則第6条		
資産の査定公表	11、12	35
正常債権、要管理債権、危険債権並びに破産更生債権及びこれらに準ずる債権		
連結情報 銀行法施行規則第19条の3		
1. 銀行及び子会社等の概況に関する事項		
(1) 主要な事業の内容、組織の構成	39、40、51	
(2) 子会社等に関する情報	40	
名称、所在地、資本金、業務内容、設立年月日、当行議決権比率、子会社等議決権比率		
2. 銀行及び子会社等の主要な業務に関する事項		
(1) 事業の概況		1~3
(2) 主要な経営指標の推移		2
経常収益、経常利益又は経常損失、当期純利益又は当期純損失、包括利益、純資産額、総資産額、連結自己資本比率		
3. 銀行及び子会社等の財産の状況に関する事項		
(1) 連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書		5~13
(2) リスク管理債権額	12	14
破綻先債権、延滞債権、3カ月以上延滞債権、貸出条件緩和債権		
(3) 自己資本の充実の状況		45~49、54~77、82~100
(4) セグメント情報		14
(5) 会社法による会計監査人の監査		5
(6) 金融商品取引法に基づく監査証明		5
(7) 連結自己資本比率の算定に関する外部監査		46
(8) 重要な後発事象		13
4. 報酬等に関する事項		119~121



昭和28年7月
本店を増改築



昭和38年9月
総預金1,000億円達成



昭和48年3月
本店を現所在地へ新築・移転



昭和57年11月
現在の「ひまわりマーク」を導入



平成4年6月
通帳・キャッシュカードのデザイン改定



平成15年3月
「ちばぎんの森」森林整備活動の開始



平成25年3月
おかげさまで創立70周年。これからも皆さまとともに。

株式会社 千葉銀行

〒260-8720 千葉市中央区千葉港1-2
TEL.043-245-1111 (代表)
<http://www.chibabank.co.jp/>
平成25年7月発行



この印刷物は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により色覚の個人差を問わず、多くの方に見やすく配慮されたデザイン(カラーユニバーサルデザイン)として認証されました。

